京城日報
（刊休無中年）
本紙定價　一箇月七十五錢　郵税共
廣告料　五號十四字詰一行二圓五十錢
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
電話番號長六千九十番

八月二十八日夕刊（朝刊併せて八頁）

山東問題と佛紙

「ル、タン」紙は米國上院外交委員會に於て可決したる山東問題決議案に關し這は單に一の狂言と見做すべく決して撤回し難きものと見るべきに非ずと述べ恐らく米國上院が同決議案を可決するに先ち日本は膠州を支那に還附するならんと附言せり（巴里電報）

暴利取締令可決

米國下院は暴利取締令を可決せり（紐育電報）

英株式相場暴落

十八日下院に於ける首相の演說は英國現時の苦境に關し國民の腦裡に深刻なる印象を與へたるが如きも此れに處する政府今後の政策殊に商工政策に關しては具體的の陳述なかりし爲め財界は寧ろ失望の色あり株式市場は此れが爲め並に輸出制限撤廢の影響を受け優良證券幾分下落を告げたり　英米爲替は其影響を受け更に下落の新記錄を作れり（倫敦電報）

蘭貢米輸出解禁

兼て政府と英國政府との間に交渉中なりし蘭貢米輸出解禁の件に就ては二十七日愈解禁決定の旨其の筋に入電ありたり（東京特電）

輸出餘力豐富
相場は非常の下落を來さん

英蘭領の談＝蘭貢政廳は從て蘭貢米輸出禁止中なりしが昨今見るれが解禁をなすことに決したる旨二十七日確かなる筋に電報到着したり而して蘭貢米の輸出餘力は約百五十萬噸即ち一千萬石にして其の中印度地方海峽植民地方面へ各十萬噸餘を輸出するとするも尚ほ百二十萬噸即ち八九百萬石の殘存あるべく英國政府自身も蘭貢米の買付を打切り且本邦政府も既報の如く既に一般外米の買付を中止したれば蘭貢米及び西貢米相場は非常の下落を來すべし云々（東京電報）

オ政府移轉說

オムスク政府はチタに移轉すべし（浦鹽電報）

支那と對墺條約

支那政府は支那に不利益なる對墺講和條約修正に關する列國の態度は漸次支那に同情を表する傾向を生じ前途一條の希望ある旨在巴里委員よりの密電に接し愁眉を開きたる模樣也（北京電報）

豫算不足補塡策

八年度豫算案に於ける不足額は審査の結果一億五千萬元と計上決定せるが之れが塡補方法に就き財政委員會は內國公債發行稅收整理に由りて得べく國務院に對し既に建議するところありたり（北京電報）

新借款拒絕說

支那政府二千四百萬元借款問題に就き舊銀行團は最近新銀行團の意嚮を受け一と先づ之を拒絕するに決し正式回答を支那政府に送付すべしと傳へらる（北京電報）

飛行資金供給提議

伊太利首相ニッチ氏は非公式にて日本に對し飛行機資金の供給を提議し來れり（東京電報）

政府物價調節策
具体的案の發表期近し

二十六日の閣議に於て物價調節問題に就て協議せられたることは既報の如くなるが物價調節の手段としては差當り公定價格の設定輸出制限通貨收縮等種々あれど當局の通貨收縮手段たる日銀利上は高橋藏相の意見として絕對に反對を主張しつゝあるを以て此點に就き稍困難なる事情あり又他の二方法は物價調節の手段としては奏効顯著なるやも知れざれども右は國家非常の場合にのみ行ふものなりと過般の政友會東北大會に於て原首相が演說したる所なるを以て是等の手段に依つてのみ物價調節を行はんとするは是れ亦政府の好まざる所なるが彼是れの事情を綜合するに今回は同銀行以外の手段を以て通貨收縮を計ると共に他の半面に於ては公定價格の設定輸出制限をも加味し以て其の目的を達せんとするもの、如し而して二十六日の會議に於ては閣僚の物價調節に對する腹藏無き意見を交換するに止りたるが至急農商務大藏兩大臣の手許に於て具體案を作製し來るべき閣議に於て今少し進みたる協議を爲すべく其の實施期も遠きに非ざるべし（東京電報）

西園寺侯に優詔下賜

廿七日西園寺侯　闕下伏奏の際侯に對し左の優詔を賜はりたり（東京特電）

曩ニ與國ノ對獨講和會議ヲ佛國ニ開キシヤ朕卿ニ委スルニ全權ヲ以テシ往キテ協商ノ事ニ膺ラシム今復命スルトコロヲ聽キテ其ノ要領ヲ得卿外ニアリシコト累月ニ苦心焦慮樽俎ノ間ニ折衝シテ克ク任務ヲ終ヘタリ朕卿カ勞ヲ多トシ深ク其ノ節ヲ嘉ス

總督總監出發

齋藤總督水野政務總監一行は二十八日午前八時三十分東京驛發赴任の途に就けり（東京特電）

野添代議士

神戸市選出國民黨代議士野添宗三氏は今夏來肝臟結核に罹り靜養中なりしが二十六日夜來病勢昂進し二十七日午前八時遂に永眠せり享年五十（神戸電報）

倫敦金融

前週借款公債拂込金國庫繰納其の他の關係に引締を呈したる金融市場は當週に入りて稍引緩みの傾向を示せり三パーセント三個月割引步合三、八分五パーセントを唱ふ（倫敦電報）

朝鮮輕鐵增資

朝鮮輕鐵株式會社は二十七日株主總會を開き千三百萬圓增資の

米墨關係不安
結局一部併合か
叛軍勢力

米國飛行將校二名墨國匪賊の爲に抑留されたるに關し米國政府はメキシコ、シチーなる米國大使館をして即時カランザ政府にその釋放方を要求し米墨外交關係は險惡の兆を呈したるも前記二名の將校は米國大尉が身代金を渡し國境を越へ安全に米國に入るを得たりとの事なるが米國と墨國との關係は依然不安狀態にあり現に米國陸軍省は重大なる陳述書を起草中なりとの外電さへあり目下の墨國はカランザ政府の下にあるも其勢力の及ぶ範圍は墨國の中部及び米墨國境地方の約半分にして他の半分は叛徒の手中にあり叛徒には七個或は八個の團體あり內ヴィラ軍は最も有力にして二萬乃至三萬の軍隊を有すカランザ政府軍は兵力十數萬ありと稱し居るも實力は約その半數に過ぎずして國內叛軍掃蕩する事難し米國人の生命財產の危害を蒙り常に問題を惹起するは叛軍に屬する米墨國境地方にして下カリフォルニヤ州方面も叛軍の勢力範圍內にあり

武力干涉　墨國問題は米國に於ては多年の懸案にして戰前にも一時武力干涉に出で米國軍隊を派し墨國々境內に駐屯せしめたる事あり此度とも米國人の生命財產の不安狀態繼續しカランザ政府にして米國人の保護に任ずる事能はざるに於ては米國は遂に武力干涉に出で嘗ては一千八百三十六年墨國の領土たりし二十六萬五千八百餘方哩の廣大なるテキサス州を略取併合したる如く國境地方及び下カリフォルニヤ州等を米國に併合するに至るべく現今の墨國問題は畢竟米國が以上の結果に出づる道程と見るべく若し併合が國際聯盟の手前不都合とせば他の方法を以て同地方の實權を收むべしと觀測する者あり（東京）

趙子爵に勅使
幣帛御下賜

內木總督府庶務部長は藤波通譯官及び屬一名を從へ勅使として二十八日午後三時永樂町なる趙子爵邸に赴き幣帛御下賜の趣を傳達したり

總督總監
二日夕入城

齋藤新總督、水野新政務總監一行は九月二日午前七時釜山發午後五時南大門驛着の旨其筋に通報ありたり當日は南大門驛プラットホームに建札を爲し出迎者の位置を定むる事とし當道順は南大門通りより京城日報社の前黃金町永樂町を經て官邸に入る筈なりと

山縣前總監出發

山縣前政務總監は夫人令息及び遠藤前秘書官山田關の諸氏を從へ二十八日午前十時南大門驛發特急列車にて出發歸東の途に就きたり驛頭には李王殿下御使閔長官宇都宮軍司令官渡邊高等法院長李完用伯各國總領事以下內外官民無慮三百餘名の見送りありたり又釜山又は途中迄見送りたる向きも少からず一行は同夜の連絡船にて下關着山陽ホテルに一泊三十一日朝着の水野新政務總監を待受け事務の引繼を了し直ちに上京の豫定なり

膠州灣鹽田既得權問題

全鮮商業會議所聯合會頭より陳情か

朝鮮に於て使用する食鹽は膠州灣鹽田より既に五千萬斤の供給を仰ぎ居り將來同地鹽田の大多數は日本人の經營に從ひ朝鮮需用鹽の供給を仰ぎ得る見込十分なるに鑑み京城商業會議所にては膠州灣鹽田還附に際し其鹽業既得權の如何の問題は朝鮮にとりて緊切なる關係を生ずるものとなし全鮮商業會議所聯合會頭の名を以て既得權持續の必要を總督府に陳情すべく鮮內各地商業會議所

鮮銀券新記錄
一億二千萬圓

最近逐日增加の狀態を示したる鮮銀發券は二十六日に至り一億二千四十萬圓を算し新記錄を作るに至れり前途出穀期多物價入期を控へたる止むなき物價の騰貴と資金の激需を喚起し更に新記錄の出現も豫想に難からざるべし

滿洲粟崩落

支那粟は一時旱害見越に人氣一層買進りて高値廿三圓を出現したるも其後地方在庫品割合に潤澤なりしと一方金融關係上荷捌き澁滯ならず且懸念されたる旱害は頃來の降雨にて大いに緩和されたりと傳へられ又最近二十餘りの延着あり旁買氣一頓挫の姿にて漸落し昨今十九圓二三十錢見當を唱ふるに至れり

耕牛放賣警戒

各郡守に對し通牒

京畿道第一部長は二十八日附を以て各郡守に宛て左記の要旨を通牒したり

一、現に牛を放賣せんとする所あり

耕牛放賣は當業者の勞働上に於て將來甚だしく困る事項を以て之を注意すべく

[illegible]

捕鯨增資決定

東洋捕鯨會社は二十二日當商業會議所に於て臨時總會を開き現在資本金三百萬圓を六百萬圓に增加し增加株數六萬株の處分につきては三萬株を十一月一日現在株主に二株に付き新一株を割當て一萬株は重役及社員の功勞株とし二萬株はプレミアム付にて公募に附することに決定せり（大阪）

日本銀行帳尻

八月二十六日に於ける日本銀行帳尻左の如し

發行高	一、〇〇一、六〇〇千圓
正貨準備	七五二、八〇〇
限外發行	二八、八〇〇
貸出高	四二九、三〇〇

宇佐美氏發期

宇佐美內務部長官は三十一日午前十時發歸東の由

嘉納副總裁

二十九日東京出發途中神戸に立寄り三十日頃着任の豫定

出張辭令

左の通り辭令ありたり

總督府技師　名倉勝　黃海平南兩道管內に出張を命ぜらる

總督府技師　三井榮長　農作物旱害狀況調査の爲め二十七日黃海平安南北三道管內に出張を命ぜらる

總督府技師　島井信　獸疫血淸製造所停留場其他修理工事設計及神仙浦檢疫所二十七日付にて釜山東萊に出張を命ぜらる

總督府技師　富士岡重一　本府廳舍工事に就き二十七日付福岡佐賀兩縣に出張を命ぜらる

松井府尹發期

大邱府尹に榮轉したる元警官練習所長松井信助氏は二十九日練習所に於て中野元太郎府尹との間に事務の引繼を了したる上三十一日午前十時南大門驛發の急行列車にて出發赴任の途に就くべし

各國に於ける染料工業

英國現狀＝米佛諸國＝獨逸活躍と恢復期＝ライン處分

瓦斯業の發達せる英國は製鐵業及タールを產出しながら其大部分を獨逸に供給して唯アリチワシユアリザリン會社其他の小工場に於て國內消費額の三分の一弱を生產したに過ぎず從つてマンチエスター織物の如く遠く東洋濠洲にまで輸送せらるる物も其染料は獨逸に待つ所尠からざりしが開戰以來曾て特許法の改正に際し設立せられしバチッシユハイエル、ベルリン三會社の共同工場を繼承してブラザートン會社と爲しヘキストの工場をレビスタイン會社に繼承せしめ各特色ある製品を出ださしめんとし其他保護會社なる英國染料會社、ブリチッシ、ネタイ會社を始めとし大小五十有餘の新會社の設立を見るに到りしが國府

被服を供給

は新募の軍隊に供給せざる可からざるのみならず更に佛國軍隊の夫をも引受けたる事とて軍服用カーキー色染料の需要莫大なりし爲め其生產品はカーキー染料に局限せられたるの感あり從つて休戰條約の成立となりてカーキーの需要杜絕するや各製造會社は其製品を整理して一般に需要せらるゝ物を出さゞる可からず且つ休戰に際して一般經濟界に多少の動搖ありし爲め五六の大會社の外一時休業の止むなきに到りしが其後着々として整理の步を進めつゝあり殊に前述獨逸系會社は何れも獨人の設立したる工場にして獨人技術者をして作業に當らしめつゝあるため既にアニリン染料に於て戰前の獨逸品に劣らざる優良品を製出し得るに到れりと云ふも其數量に於ては迚も

國內の需要

を滿たすに足らず且其生產費は獨逸の品に比して數倍の高値なるを以て戰前の如く海外輸出は望み難く從つて我邦に對しては依然相當の原料品を輸入し居るが如きは今後工程を改めて秩序あるば製品の統一改善に努力するは疑ひなしとするも

當分大發展

は困難なりと云ふ可し次に佛國を見るも同國染料工業は殆ど破壞し盡されたれば到底回復には可成の年月を要す

可成の年月を要すべく戰前には其原料品の供給を受けて居りし關係上其供給を受くる事なきに至り戰時中に於ては獨逸品の一部を自國品と稱して輸出し居りしが如く風說せられつゝありしが休戰以來英國より豐富なる原料品の供給を受けて頗る急激に發展し盛んに各國市場に對して其製品を出だし得るに到りしも其品質は依然狹少なる模樣なれど是亦敢て注目に價せざる可し更に獨逸を見るに戰前に於て世界的に著名なりし十一會社ライン河畔の七會社は講和條約に依りて聯合國側の管理に歸し其の命令の下に軍需生產を廢し

染料生產に

還らんとしつゝあり今後の活動に就きては一に聯合側の態度如何に依る事ならんが、ベルリン、カセラ其の他の二社は全然自由の地位にあり各社戰時中軍需品の製造に依りて莫大なる利益を收めたると共に多くの職工を養成して居れる事を以て多くの職工を再び徵集るを得て餘りありしが

は聞かなければ當分海外輸出は望み難く從つて我邦に對しては不可能なるべし米國は戰前より多量の原料品を輸入し居たりしが戰以來海上封鎖の爲めに其の供給を失ひたるに依り市價の暴騰甚だしく數多の新會社の創立を見るに到りしが唯大資本を投じ先づ市價の缺乏せる者より生產せんと力めたる爲め各社共相互多量の製品を出しつゝあるも其の行程に秩序なくして品質の粗惡なるを免れず既に各國市場に於て米國品は粗惡品の代名詞の如く稱せられ居れる實狀なれ

休戰以來其の大部を解雇して現に於いては交戰以前の半數程度に止むるに過ぎざるも其の技術に於ては優秀なる者のみなれば戰時中貯藏せし原料品に於いても戰時中貯藏せられたるタール製品は其儘使用し得可く且つ勞銀の騰貴は左程甚だしからずして未だ英、米、佛の半額に過ぎず石炭の如きは六月七日に於いて瑞西にありては二百八十法を支拂はざる可からざるに唯六十七馬にて購ひ得るの實狀なり且つ直接爆藥として使用ぜられ得し物の外は甚しく貯藏せられ居る事なれば既に償約を爲されたる向もあり今後の需要に對しては更に生產を增加して應じ得べき見込充分あり原料タールの輸入に付きては例ひ英、米の輸入なしとするも曾て諾威に於て收得し置きたる貨物は依然として猛烈也。

各國商人に

對し貿易契約を爲されたる向もあり今後の需要に對しては更に生產を增加して應じ得べき見込充分あり原料タールの輸入に付きては例ひ英、米の輸入なしとするも曾て諾威に於て收得し置きたる大炭礦は交戰中の需要に應じ得て左したる困難なかりしに徵してよく一般工業の用炭を供給し得る事となり從つて充分なる自給を計り得るも近き將來か（東京）

其の日其の日

◇米國上院外交委員會は、支那に還附を直接獨逸より、講和條約中の、山東に關する條項を修正せしむべく、可決せりと報ぜらる。此の決議が果して、會議を通過すべきや否やは、未だ疑問たらずとせざるも、若しそれ誤つて其通過を見んか、吾人は大なる恥辱を被るの感無くんばあらず。

◇吾人は何が爲に、青島戰に參加したるか、遂に其意義を解する能はざる也。巴里會議は講和條約に於て、山東は日本より直接支那に還附すべきを承認したる既に此の如きは、唯米國上院に於ける問題を、寧ろ一の敵本主義の道理に利用して以て、此の打破せんとするは世界或は之れを承認せんも、吾は斷じて承認するを得ざる也。

◇世の中には、能く世界の形勢に順應してと、萬事に付けて軟論を唱ふるものあり。借問す吾人は恥辱を忍び、國家の體面を損じて迄も、所謂世界の形勢に順應せざるべからざるか。

◇吾人は敢て言はん、國際聯盟は、世界永久平和の保障に非ずや、其間横暴を許さず、自我を以て他を從服せしめんと云ふ國あらば、聯盟國は寧ろ進んで加入を拒絕すべき也。然らずんば、聯盟を解散せよ。

◇ウィルソン君の上院に於ける言明も、其効を奏せず、敵本黨は依然として猛烈也。ロイドジョーヂ君の數時間の長廣舌も遂に大勢を動かすに足らず、英內閣更迭躍明せらる、今日の世界は、最早昨月の世界に非ざるを恐へ。

前京城覆審法院判事
辯護士　法學士　切山篤太郎
京城黃金町一丁目一五九番地（三井物產株式會社向側）電話長一八六九番

戰後の劇務を處理する第一步は
パイン萬年筆の使用に始まる
優越せるパインの名は今や小兒の記憶に迄新たなり

練出金飾付　金八圓八十錢
同　無飾　金六圓八十錢
彈力吸入式　金五圓八十錢
實用金飾付　金六圓八十錢
實用向　金三圓八十錢
學生用　金二圓八十錢
發賣元　京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

謹啓當地在任中は公私共多大ノ御懇情ヲ辱ウシ深謝ニ不堪候今朝歸東出發ニ際シテハ態々御見送リ被下難有奉存候乍畧儀以紙上御禮申上候也
大正八年八月廿八日
山縣伊三郎
隆子

＝好箇の買時機＝
僞政者逃に通貨收縮の意なく財界依然倍好調なり＝諸株價間の低落は世界的物價調節を忘想せし狼狽的投退の反應にして單に一時の現象に過ぎず＝郵船に海運界の活況あり大株に增資の提唱せらるゝ有り買仕込の好機は今を措いて他日に需む可らず。茲に第廿七回を組織し切に同士の奮起を冀む
申込期間　九月七日
加入金　一口壹百圓也（證券代用八掛）
日本信託證券部
廿七回　株式買同氣會
大阪市北區堂島濱通一丁目二二
（大株郵便）電話北長九七二一四・一九〇四　振大四〇五六九
會則說明書贈呈

▲冬物開荷▼
卸問屋
釜山　今野老山商店
メリヤス、帽子製造、毛織物、及
綿布類、加工品全般
品目
▲相場表は御申越次第進呈仕候

金網入硝子　縞板硝子●雪板硝子

朝鮮一手販賣店
協同組商業部
京城南米倉町電話三二一三番

▲軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下
冬羅紗服、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目
川本衣服店
電話八五九番・振替口座一五六九

確實は信用なれば御安心を乞ふ
材木商
城山組
下關市
電話長一〇九　振替下關五五一

法人登記公告
發安金融組合登記事項中變更
事野村勝三郎大正八年八月九日辭任同日京畿道水原郡城湖面□里四四番地稅所吉介理事就任シタリ
右大正八年八月廿七日登記
京城地方法院水原支廳

洋鐵　瓦斯　鐵管　板鐵
L
京城南大門通三丁目
（天）福田又京城支店
電話二二二・一九　振替口座

釜山　海產物商案內

海產物肥料
潛水器漁業
罐詰製造業
海產貿易商
委托問屋
山中商店
釜山南濱町（電話四四）

海產物肥料
委托賣買
支那貿易
中俊支店
釜山南濱町二丁目　電話長四六七番

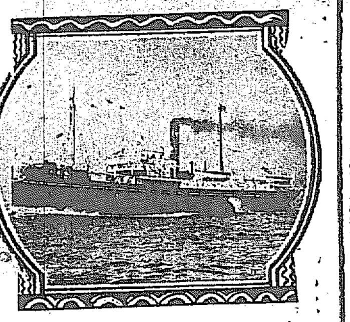
海產物問屋
潛水器漁業
西野商店
釜山南濱町一丁目　電話一三九番

海產魚肥料
問屋
上浦商店
釜山南濱町一丁目　電話五八九番

海產魚肥料
委托賣買問屋
牛島商店
釜山南濱町一丁目
布谷商店
電話長五七〇

海產魚肥料
問屋
守谷商店
釜山南濱町二丁目
伊藤庄之助
電話三三三番

五道沿岸汽船行脚
妙な因緣の馬山
元寇倭寇の根據地
馬山沖にて 京魚生



大金を攫つて發狂した男、馬山が見ゐる、何時來ても心持が好い、百日紅の花盛り、高麗時代には合浦と云つた。

ぐつすり寢込んだ、統營は何時過ぎたか知らぬ、巨濟島も夢の間だつた、古戰場を吹く夜風が、就睡した拙者の顏を撫でたに違いないが、少しも御存じがなかつた、其れならばまだ好いが亡友が

多大の困苦と 鬪ひつゝ、其の事業が殆ど成効せんとした際に、突然斃れた統營には、其亡靈が殘つて居やう、其れも吊つてやりたかつた。金鑛を發見して、大金を攫つた嬉しさに、發狂した者のある統營も見たかつた。眼覺めたのは、船が最う馬山灣に差しかゝつた時分であつた右方に鎭海の領海も見ゐる、馬山の街は遙に隱見して居る。心地よい朝風を浴びつゝ、船橋に立つ、小蒸汽が波を蹴つて走せて居る、今船首は馬山に向つて

一直線に航走 小島を右舷に大きな岬をぐるりと廻らさ、馬山の街は眼下に展開して來る。何時來ても心持の好い處だ、青い山には百日紅が、紅血をひつくり返した樣に、其處此處に團々と染出す眞紅。此の平和な、風光の好い馬山が、內地とは最も古い因緣を持つて居るのは面白い。此處は高麗時代には合浦と云つた處で、日本交通の起點であつた、神功皇后が新羅御親征の際にも、此の地に陣せられた古事もある。元の世祖

忽必烈が最初 日本に寇した際高麗の元宗が其將金方慶と共に蒙軍二萬五千麗軍八千の乘すべき艦艇々、艤裝したのも此の浦口である。越ゐて我弘安四年、蒙古范文虎を將として、軍兵十萬、艦艇數千を率ゐ、高麗と合力し、再び日本に寇せんとし、軍を率ゐしたのも此の地である。卽ち彼の元寇の役に於ける元、麗兩國の艦軍の根據地であつて神風に吹かれて悶々日本に向つて出發した地點が此の馬山である。其れから夫と反對に、

倭寇の全盛で あつた時には此處が其根據地ともなつた、洵に以て妙な因緣、最も今の馬山は新しく開拓された處だから、所謂新馬山の稱がある、と罪のない事を考ゑて居たら、何時しか船は舊馬山に着て居た。例の食卓で朝飯でもやりませうかナ

潜水艦下關を怖れて
寄航を見合す
舊獨逸潜水艇第二、第四、第六の三隻は九月十一日午前七時下關入港十二、十三、十四日三日間碇泊一般に縱覽せしむる豫定なりしが目下關門地方は虎列拉病流行の兆ある爲め下關寄港は取止めとなりたる旨海軍次官より山口縣廳に電報ありたり(下關電報)

朝鮮を顧みて
關屋新知事 下關で語る
靜岡縣知事に榮轉した元朝鮮總督府學務局長關屋貞三郎氏は二十六日朝入港の關釜連絡船博愛丸にて下關着直ちに新任地靜岡に向け出發せり氏は山陽ホテルに記者を招じて感慨深さうに語る『余が朝鮮に赴任した當時卽ち九年前の鮮人教育は實に微々たるもので隨つて其教育方法も幼稚なものであつたが赴任と共に公立學校の增築教育方法の改善等を圖つた結果今日では公立學校五百校私立學校七百となりそれに書堂二萬

此生徒總數 十七萬を越ゆるに至つた尙ほ本年度より公立學校增築を行ふ事になつて居る等鮮人教育は全鮮に亘つて漸く之れより發達の緒に就かんとする際轉任する事になつたのは何となく心殘りがするけれども余としては盡せる丈け盡した考へである從來學務局は內務部に屬して居たが今回の官制

改革と共に 獨立し且つ之れに宗教課が併置さるゝ事となつた鮮人の宗教又決して輕々視すべきものにあらず故に之を新設せられたるは洵に時宜に適したものと云はねばならぬ』(下關支局)

山縣前總監歸る
無限の感慨を殘して
今朝十時南大門驛を出發 內鮮官民悉く見送る
歩廊は人の波、帽子の山 打水の跡も濕やかな

て前政務總監山縣伊三郎氏は二十八日午前十時南大門驛發の列車で東京の途に著かれた、此日驛の貴賓室の戶は疾く開かれて從來から渡臺りの朝風さへ冷やかに歸のやうな小雨のぽちく降りかゝるのも別離の情を語るかと思はれる寂寞、十年以來住み馴れた京城の地を後にし

其處此處には總裝正しい見送りの官民多數が早くから詰めかけて待受ける、九時四十分に今日を名殘の大和町の官舍を出た山縣前總監は瀟洒な黑のモーニングに中山高帽の扮裝で逝い好みの落著いた夫人、學習院の制服を著けた今年十四の令息七郎氏と自動車に同乘して南大門驛に著いたのは發車時刻十五分前であつた、貴賓室で見送りの人々と

握手を交す そこそこに久保京管局長の東道で左歩廊に横附けされた京釜線特急車の中央貴賓室に一旦姿を隱して又現はれる、歩廊には宇都宮軍司令官淨法寺師團長兒島憲兵司令官渡邊高等法院長芳賀總督府醫院長國分法務局長持地遞信局長松永道知事金谷府尹國分次官以下各課長高等官一同其他京龍官民の主なる者數百名

李王家より は特に田中事務官を御使として差遣はされ王妃殿下御使女官と共に見送り朝鮮貴族側にては李完用伯閔李王職長官以下多數英國總領事アーサー氏夫妻初め其他各國領事に至るまで剩さず網羅した歩廊は人の波、帽の波、黃に黑に白に見送る人々で溢るゝばかり、名殘りの言葉やら堅い握手やら送る人も送らるゝ人も別離となればいと切めて別れの惜まれて各の

顏に暗に影 が漂ふ 軈て正十時の發笛が鳴る、山縣前總監は釜山迄の久保局長和田鐵道部長時永事務官途中迄見送りの兒島中將松永道知事と共に車上の人となる、列車が緩く滑り出すと歩廊には帽を振る、手帛を振もの少時萬歲と喚呼の聲が鳴やまぬ、窓から首を出して左樣ならと一言殘す前總監の顏には例時の微笑と異なつた寂しい影が閃いた、嬉しい思ひ出多い

山河を見捨て 鬱る 大人の眼にも露の玉が宿る、黑煙は長くひいて汽車はかくれたさらばく

朝鮮を後に東に歸る山縣前總監 下は見送つて歸る人々

新造の關釜連絡船
四千噸級の快速船を三隻
就航の曉には現在船は何うなる
三往復にせよと云ふ問題
關釜連絡船新造計畫に就て鐵道院下關棧橋係長は語る『逐年增加する關釜連絡船の旅客に對し

設備不充分 なる現在の連絡船を以てするは大いに考慮を要し速かに優秀且つ快速力の連絡船建造の必要に迫れる結果今回愈々是が具體的建造案の出來たる譯にて最初の計畫は五千噸級以下の船にては時化の場合往々連絡杜絕するが故に五千噸級船二隻を建造する豫定なりしが關釜連絡は歐亞連絡の一部にして

時間の關係 もあれば五千噸級の速力鈍きものよりも四千噸級の快速力船を以てする方好都合なるを以て四千噸級三隻を建造するに改められたる譯なり然して右新造連絡船が就航するの曉、現在船を如何にすべきかに就ては未だ何等決定し居らざるも博愛丸は郵船會社より傭船し居るものなれば新造船就航と共に解約返還せらるゝに至るべく尙在連絡船

新造と共に 現在の二往復を三往復とするの議あるが如く傳へらるゝも其は恐らく從前通り二往復たるべく何故なれば現在の如き單線にては假令三往復するも貨客輸送の途付かざる可く去れば結局從前通り二往復たるは疑ひなき所なり(下關支局)

喧嘩腰で乘車
院線大繁昌
延著は珍しくない
近來一般旅客激增して院線は無論各私設鐵道に至るまで每列車滿員の盛況であるが殊に東京下關間の旅客の增加は素晴らしいもので各驛共

大混雜を 呈し殆んど喧嘩腰で辛うじて乘車すると云ふ始末で中には乘り切れないで空しく半日をぼんやり驛で過ごしやつと乘車したと云ふ連中も決して尠くない夫で各驛では乘客に對し豫め滿員の事を告知して置いて切符を賣ると云ふ始末である又恁麼有樣だから每列車共多少の

延著は珍しくない 時によると一時間も遲れる事があるので旅客は少からず不平を鳴して居る、下關驛一日平均の乘降客は四千人で通過卽ち朝鮮九州方面の連絡を合するとザット一萬五千に達し是れを數年前に比較すると倍以上の增加である(下關支局)

虎列拉稍下火
新義州の小康
國境方面の虎列拉は二十七日稍下火となり新義州は一名の疑似患者さへ出さず、要するに防疫委員の努力と市民が自衛の道を講じたる結果なるべし、二十七日正午迄に達せる各方面の狀況左の如し

新義州 二十七日は新患なし市內に於る虎疫患者は初發以來廿六日午後五時迄二十名にして內死亡十三名なり(二十七日發電)

昌城面 二十七日昌城面雲洞に疑似虎疫一名發生せり(二十八日發電)

義州郡 二十五日義州郡光城面敬浦洞柵中に支那人一名眞性虎疫にて苦悶し即日死亡したり又二十四日古中面龍下洞に鮮人一名疑似虎疫に罹り二十五日死亡したり(二十七日發電)

平南道 平南道平原郡西海面に鮮人一名又同面浦光里に鮮人一名同面中興里に鮮人一名何れも疑似虎疫に罹り二十六日死亡す(二十七日發電)

平北道 平北博川郡に二十五日鮮人二名二十七日四名宣川郡に二十七日鮮人二名の疑似虎疫患者發生し二十五日中江鎭に發生せる同一患者は二十七日死亡せり(廿七日午後發電)

兼二浦に發生
直に死亡す
兼二浦に於て二十六日正午頃二名の吐瀉患者發生同夜十一時死亡せるが病狀に疑はしき點あり直ちに檢鏡に着手せり尙嚴重に消毒を施し取調べ中にて黃海道警務部第三部よりは警部一名を急派せり(二十七日海州)

釜山の虎疫は陰性
乘客全部解放
二十七日朝釜山入港の連絡船高麗丸二等乘客朝鮮總督府島崎技師三女せつ子は虎列拉の疑ひある爲めに同船乘客全部神仙檢疫所に隔離せられたることは既報の通りなるが其の後患者の排泄物檢鏡の結果二十七日午後八時半愈々陰性と決定し一般乘客全部解放せられ何れも大喜びの態なりき但し患者せつ子は今尙ほ檢疫所に於て加療中なるが經過良好なりと(釜山電話)

易者の馬賊頭目
琿春知事に百萬元と支那靴千足を要求す
(奉天發表) 襲日琿春馬賊の頭目曹志秀は部下約五百を率ゐ一時琿春の東北方約十六里の東溝五道溝附近に其の一部を洞江の東北方約四里半の頭道溝附近に進出せしめ琿春縣知事に對し洋銀百萬元及び支那靴一千足を至急五道溝巡警分局に送附すべく要求し來れり

軍警を脅威 したる後右に對し同縣知事は歩兵營長警察分局長等を知縣衙門に招集し協議を重ね其の對應策を講じたる結果彼の要求を

絕對に峻拒 すると共に彼等の襲撃を顧慮し軍警保衛團を以て夜間嚴重に警戒する事となりたるが此曜約百名の歩兵二十名より成る討伐隊三組を編成して派遣し街を直接警戒に努め若し馬賊襲來に對し兵力不足の場合には市民より銃器彈藥の

壯丁を召集 して之を補足しつゝあり支那官憲にては該事件に關し絕對に秘密に附し我領事館に對し馬賊に對する夜間警戒を嚴にすべき旨のみを報じ來りし外は只管其事情を秘める事に努めつゝあり而して其の夜に於ける討伐隊及び

馬賊の行動 は未だ其消息を詳かにするを得ざれど馬賊の琿春侵襲は既報の如く顯現を見る事難かるべし該馬賊の頭目曹志秀は一名智水とも呼び直隸省生にして易學に通ずる大家なりと云へり

罷業の裏に煽動者
警視廳檢擧に着手せん
東京砲兵工廠罷業は小石川勞働會の係爭に就き同盟總監は調停に努めつゝあるが尙警視廳にては今回の罷業には背後に煽動者ありとなし近く是が檢擧に着手すべしと(東京電報)

支那强盜
我婦人を殺す
長春の出來事 幸運の妻子
去る二十五日午前一時頃長春西公園內に在る一軒家の茶店今樂亭事官中久萬太郎方へ二名の支那人强盜表戶を外して押し入り同時に熟睡し居たる女中の三畳の一室に

大金を强奪
三人組の强盜
慶尙南道居昌郡居昌面下洞崔仁煥は去る二十一日午後八時頃京釜線新灘驛より南方約三里錦江にて道作れとなりたる大田本町梁某慶北尙州郡某慶南河東郡尙田面成尺洞李在圭の三名の强盜に所持の三千四百五十圓(百圓十枚十圓二百十五枚五圓六十枚)を强奪されたりと

セミヨノフ夫人
セミヨノフ將軍夫人一行六名は廿六日午後七時四十分特急列車にて釜山に向ひ同時に新羅丸に乘船內地に向へり(釜山)

寢たる米谷まさ(二〇)を所持せる切庖丁を以て頭部及び頸部二ヶ所へ斬り付け卽死せしめ他の一名は早くも眼を覺したる主人久萬太郎と格鬪を始めたり折柄同家に宿泊せる山下某は女中の急を聞き直ちに驚き北側戶外に飛出し農務所に向け電話を掛けんと騷ぎ立つるに賊等は一方ならず狼狽し其儘東北に向つて逃げ去りたるが妻女及び子供三名は幸ひにして何の被害もなかりしと(長春)

見るく裡に滿員
割れる樣な拍手に賑ふ
本社の讀者慰安會
第一日開會前の光景!
本社の讀者慰安會は愈々廿八日午後一時から本町喜樂館で擧行された 前日來の微雨も朝來晴模樣を見せ正午頃からカラリと晴れ上がつたので爽快限りない凉しい初秋の風に吹かれながら喜樂館に詰めかけられる愛讀者が引も切らない出演の吉田小圓師は浪界の花形として好評あり其上喜樂館獨特の活動寫眞をも觀覽に供すると云ふので午後一時開館に先立つて早くも滿員と云ふ盛況、孃ちやん坊ちやんは大喜び宛で玩具箱でもひつくり返したやうな賑ひである 愈々時間が經つて午後一時緊張した聽衆の前に吉田小圓師が顯はれると館も割れるやうな拍手が起つた(午後一時半)

尾上菊次郎
廿七日朝死亡
俳優尾上菊次郎は廿七日腦膜炎にて逝去す(東京特電)

大金拐帶の自稱大學生
附たり娼妓の逵引
東京市本鄕區駒込動阪町六十八番地田村啓三(二五)は本年五月元山なる娼妓を落籍して來鮮し館東するとて旅費若干を貰ひ受け其れを旅費として西伯利に赴き

一躍千金 天晴れ成金たらむと志したるも奉天にて旅費盡きたるを以て同地化學株式會社會計係に雇はれ最初は眞面目に働き漸次信用を加へ來りしが本月十七日鮮銀より二百四十圓を受取るべく使ひに出でたるを幸ひに其の儘拐帶し二十日夜龍山に著し太陽館に投宿

帝大法卜 と肩書せる名刺を作り彌生町遊廓菊水に登樓し娼妓長谷川みき(二七)なるお職を相敵に遊興したるが政代は登を大學生とばかり信じ自ら入れ揚げ金指輪を貸し與へなどして夢中になり更に九打の指輪まで取られたり一方登は拐帶金を費消して心細き儘

其の指輪 を本町三丁目二十番地上田貨治方に來り十圓六十錢に賣却し直ちに其の足にて新町遊廓丸鮮樓に登樓都中杉田久代(二三)を聘せたるに都はうだ登を大學生とのみ信じ是又心意

少年の盜み
本籍岡山縣吉備郡久代村番地不詳住所不定無職渡邊美雄(一六)は本月京城郵便局入口の自轉車を窃取し櫻井町一丁目藤田質屋に入質せんとする處を本町署の手に逮捕されて廿八日送事局へ送られたり

ヘン色男
には誰がなる氣を示すべく初會より三十餘圓を散財し同樓共に僕の情夫は大學生よと自惚け登もこゝに臨下つてゐた迄は良かりしも天網恢々其の筋の探知する處となり龍山憲兵分隊の留置所に留置されたるが女二人は始めて僞大學生にして拐帶犯人と知り自暴を踏んで口惜しがり『わ、知らなんだ〳〵』

百餘戶に浸水
二十七日の豪雨にて府內仁寺洞樂園洞左洞は浸水家屋百餘軒に及び石垣の破損等ありしも損害は僅少なりと

運動界
鮮銀の新陣容
朝鮮銀行野球部は昨冬千賀君を失ひ今春湯原君其他の轉任あり選手不揃ひの爲め今日迄殆んど鳴かず飛ばずであつたが最近新らしく野球團を編成し來る卅一日午後參時より京中運動場に於て京城俱樂部と初手合を擧行する由朝鮮銀行野球團の陣容は左の如し

投捕 一二三 遊右中左補
木 賀見 井田 見野 田肥
三浅 關古 伏坂 倉浅 木高 士

本社溫度(午後二時)
▽京城 華氏八十七度(本社編輯局)
▽仁川同 八十五度(本社支局)

灯頃
羅城中の井上劍花坊氏に雅號の由來を聞くと氏はアハヽヽと笑ひながら『別に何でも明治卅六年の七月頃の日本新聞紙上に劍花坊と書いたのが振り出しです▲後から劍は武を意味し花は優雅を意味し武張つた中にも優しい所があると云つた解釋を付けましたが最初は然うした意味はなかつたんですアハ……』▲本町の宮原浩一郞といふ人は以前元山に居て絕好の避暑地は元山だと常に主張して居た▲處で本社が今度避暑地の投票を始めると矢張り元山の投票を始めるや投票紙の數百枚を狩集めて悠々元山商業會議所宛てに送つたさうだ之こそ眞の元山思ひの篤志家だ

讀者慰安會
廿八・廿九兩日午後一時ヨリ 本町於 喜樂館
無料入場券
浪界の花形 吉田小圓氏出演 活動寫眞
京城日報社

演藝案内
本町二丁目 電一〇五〇 壽館
二席 京山春駒
當る廿八日より 浪花節家元 京山春若 京山虎丸 桃中軒三春 雲右衞門
五月雨日記 大島田會見

櫻井町 電話八七三 大正館
日本活動寫眞會社代理店
當る廿八日より特殊大寫眞提供 ○實寫 大阪北野小學校運動會 ○喜劇 人の爲すべき事
米國 活劇 殘る三彈 全五卷

京城明治町 電話二六〇 浪花館
當る十六日より每夜七時開演 大阪落語 寄席 ステヽコ 予守り唄 全六卷

本町一丁目 電五九七番 有樂館 喜樂館
當る八月廿九日より特選映畫提供 ○實寫 橫濱市休職祝賀會之實況 米國活劇 ドーグラスの飛行 五卷

本町五丁目 電二九六番 文樂座
當る廿八日より 喜劇 スズメ會 男女優一行

京城本町 電話五七八 壽座
當る廿九日初日 大和櫻

演劇 野狐三次

ゲンノショウコエキス
京城若草町(新道路) 東洋藥房

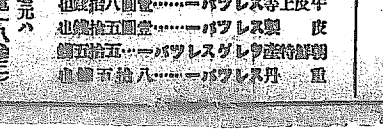
優良化粧用 アカシヤ石鹸 ACACIA SOAP
大阪 萬宝洋行

スレツパー製造元ハ 京城明治町(電一八三) 古賀喜商店

債券 大連債券株式會社 大連市西通二丁目二十二番地

日本醬油株式會社 京城出張所 電話二四五番
ほまれ味噌

日本一 最上清酒



大阪株式 仁川期米 天氣 晴一時曇

麻浦の朝　雲飛びて廣く淋しき花野かな　醒泉郎

第五版　大連より

◎今回の土木建築使役苦力の同盟罷業は單なる勞銀値上要求にあらざる事判明せるが雇主側の意嚮としては彼等の賃銀は物價昂騰並に苦力不足の故を以て極力に引上げたり此上の値上は雇主側の堪ゆる能はざる處なりとし且つ是れが影響は單に建築界に止らず延いては埠頭其他各界に及ぼす事大なるべきを以て將來は兎に角此際は斷じて要求を容れざる事に議決したりと云ふ如何なる具合を以て落着すべきか注目に値すべし

◎滿鐵にては幹部が同社現行給與制度の缺陷を認めて時代の趨勢に適合すべく根本的改正を企圖し曩に社員數名を內地に派し各方面にかける給與制度を調査せしめつゝありしが近く終了すべきを以て右調査委員等が携へ歸れる調査事項を參考資料となし新給與制度を編成する由なるが給與改正調査委員長たる松本理事目下上京中なるを以て九月下旬同理事の歸社を待つて該案の決定を見るべしと猶ほ今回の改正は物價騰貴並に生活の向上に對し一般社員の生活を公平に保障する事を第一目的とせるは勿論にて現在支給しつゝある本俸に臨時手當を合せたるものに約三四割を加へて之を本俸として給與するに至るべしと傳へられつゝあり且實施期は十一月よりならんかと

◎曩に內蒙古踏破を企て中途健康を害ひ一應引返し來連目下靜養中なりし亞洲佛教聯合會長舍身田中弘之氏は漸く健康舊に復したるを以て愈々二十四日大連發新民屯を經て入蒙し小庫倫より東特點に至り彼の有名なる蒙古鎭王府の喇嘛廟を始め西特點所在の喇嘛廟を訪ひ數名の活佛と會見を遂げたる後歸路は朝陽より錦縣に出づる道に據る事とし此の行は日子約四箇月を要する豫定にて九月末頃一應歸連し大庫倫行は來春再擧すべく一行は舍身居士外十名なりと

◎本年の旱魃は近年殆ど其の比を見ず三十年來の旱魃とさへ稱される農產物に與ふる惡影響の甚大なるべきを憂ひ農家は勿論特產商等は孰しく憂慮しつゝありしが二十一日夜大雨降りしを以て漸く愁眉を開く事を得たるが此の潤ひに依つて一般農作物は相當見直りを爲すべきが降雨遲きに過ぎたるを以て是迄に草生して多大の障害を與へ居れるに依り一般に減收は免れざるべしと觀測されつゝあり

野獸群がる外蒙古
鐵砲は利かない　驛斃百里道目の利く彼等に

廣漠限なき蒙古の野には隨分澤山な野獸が生棲して居る就中毛皮用として珍重せらるゝ狐、山猫、トラバカンの數は非常に多い是に次ぐものは狼、鹿、兎等である野獸狩の盛んなのは晩秋より冬に亘り早春迄之が狩獵方法も恐ろ數百里一帶

一影の目を遮る

ものもなき冬の曠野では遙目の利く速力の早い彼等は銃器の應用が思ふ樣に利かないので彈丸火藥が大切なため獸肉及びバタにストリキニーネを包み彼方此方に散布して置く毒殺方法である彼等は此の毒藥を食後二三町以內の處で斃れて居るので餘り遠方までは行かないのとの事である此方法によりて狼、山猫、は取り得るがトラバカンは九尺程穴を穿ちて此の內で冬籠をするから斃ひ秋の彼等が

冬營準備中か

早朝穴より出入する時機を待つより外に方がないトラバカンは冬季に於ては獺、狐以上に豐柔な毛皮を有するも春秋の候は彼等の換毛期なるため現在捕獲せらるゝものは毛皮用として著しく價値の減殺せられたもので甚だ遺憾とせられて居る現在の捕獲方法は針金のワナを彼等の巢の入口なる穴に張つて置いて出入の際に之に懸るのを待つと云ふ全然幼稚な方法である露人の夏明ダライノールやコロン河に漁獵を業とせるもの牧畜を營める者等は多期凡て此の

野獸狩に轉業す

る其他にも多期西伯利より遠征して來て穴居生活を營み野獸狩を爲せるものも隨分ある彼等は一多期間に三百乃至千枚位のキツネ山猫と千枚內外のトラバカンを獵するとの事である昨冬西伯利線滿洲里でトラバカン生皮二圓五十錢內外、山猫三圓乃至四圓、キツネ十圓乃至二十五圓に賣買せられたのであるから彼等狩獵者の一冬期に於ける收益は數千圓の巨額に達するとの事なり（長春）

京義線の旱害
仁川穀物協會　高橋謙三

京義沿線に於ける穀物の旱害狀況調査の爲め廿二日午前七時京城驛發の列車に投じ只今新義州に着仕り候沿線各地とも五十日以上も更に降雨なく五十年來の大旱魃にて作柄被害の程度は想像以上にて見聞するだに慘酷たるものに御座候加ふるに國境虎疫猖獗のため列車中には防疫服を着けたる警官二三名づゝ乘組み居り何となく戰時狀態であるかの感に打たれ申候詳細の報道は漸時調査を進めたる上に譲り取敢ず車中にて見聞せしまゝを左に御報告申上げ候

沙里院地方

稻作は二番草迄は非常の上出來にて此の分ならば先づ本年は豐作ならんと農民の喜びしも束の間六月下旬より一滴の降雨も見ざる爲め其の十中八九は枯死の狀態に近く收穫三步の見込みにて此處兩三日中に降雨あらば或は五步弱は收穫するを得んも難（…）りては殆んど全滅にて大豆などは溫突の焚料に使用するより途なきと云ふ有樣にて以て一般を想像致され候之れが爲め農夫は職なく平壤、鎭南浦方面へ出稼ぎに續出する次第にて慘澹たるものこれあり候物價は白米五十七八圓、小豆三十二三圓、支那粟三十二圓、朝鮮粟三十六圓、マクワ瓜一個十五錢より二十錢位の高値を示せるに反し飼料なきため牛一頭百七八十圓のもの目下八十圓位、鷄一羽一圓二十錢位のもの四五十錢と云ふ有樣に御座候

安州地方

安州郡、平原郡は殆んど全滅に近く飲料水にさへ缺乏の有樣にて目下面長等集まり之が救濟策を講究中との事に御座候、定州以北は稍可なる見込みなるも之れとても親しく調査を要すべく明朝より實地につき調査の上詳細を逐ふて御報告申上ぐべく候（新義州綠屋旅館にて）

梅干一個
虎疫豫防の價値

虎列拉が愈々朝鮮に這入つて京仁の中心地點も頗る危險に迫つて來た仁川にはもう疑似患者が出て海を控へて居るだけに危險の度合ひは酷い何時陸上に發生する事かと戰々兢々の姿である此際充分の注意を拂はなければ大正五年に於けるが如き怖るべき慘害を蒙らぬとも限らない虎列拉はペスト見た樣に何處からでも這入ると云ふのでなく口さへ愼めば或る點迄は充分の豫防が出來るのであるから口綺麗な者は比較的犯されずに濟むのである第一

胃腸を壯健にする事

は何よりも一番の急で胃腸の障礙がなく常に健全であつたらよし虎列拉を嚥下しても胃中に充分の殺菌が出來るのであるから更に怖るゝの必要はないが絶えず胃腸の疾患がある者は何に依らず注意しないと比較的傳染病に犯され易いのである此頃暴飲暴食をして胃腸を害し或は宿屋料理屋で得體の知れぬ生ものを喰ふ等は危險中の最も危險と云ひ得るのであるから注意しなければならぬ虎列拉の豫防として

効果の多いこと

せらるゝものは毎朝毎夕梅干一個を必ず食ふ事である之は仁川では既に經驗のある事で去る大正五年の流行當時盛んに梅干が賣れ梅干や蕗が全く品切れを來したなぞは此の梅干や蕗が豫防上の効果があるからに依るのである元來虎列拉菌は酸類には頗る弱い少しの酸氣に會つたら忽ち死滅するのであるから生物なども之を酢物にして食へば危險はないのである今年の虎列拉の流行を當て込んで既に梅干や蕗を盛んに買ひ込んで居る雜貨屋も多いと聞くが誠に拔け目のない話である（仁川某醫師談）

虎疫に敝はれた 哈爾賓の慘狀（二）

自己の衞生を要す我が防疫委員に於ても極力豫防に努力をなし居ると雖も支那側に於て此の有樣なれば小量の消毒藥を散布したりとて到底安心し得べくもあらず彼の恐るべき患者の排泄物に群集せる蠅は種々の仲介によりて各所に飛散し夫れ等によりて以て黴菌の傳播する事も亦非常なるべければ兎に角自

個人衞生に傾注

するより外なかるべく豫防注射より飲食物の注意、室內外の消毒に意を用ひ傍人互に相戒め病毒侵入上十分の警戒が最も肝要なるべし民會內の防疫事務所は人員不足にて既に連日の多事に忙殺され疲れ果てたる處へ埠頭區ジャゴナリや傅家甸の營業公司使用支那人に發病者あり同じくトルゴワや街鮮人徐某は同日發病即時死亡し同刻には水道街地二號藤井房義（三）は發病其他虎列拉と判明家宅の消毒病收容或は火葬と寸斷なき活動にて極めて多忙なるが去る二十日午前八時半には曲馬團一行中の雜病者大阪生れ中村武三（二）が死亡し交通遮斷中なりし九州旅館は去十九日定期々間終了と同時に解除されたり當キタイスカヤ街舊濟洋行使用支那人の友人來店中發病せるより志方警部診察の上眞正虎列拉なりし故支那官憲に交渉引渡しをなしたり斯の如く多忙中

邦人の或一部

人士は近所の支那人に發病あるを以て防疫事務所より出張消毒を乞ひ手不足にて出來難き時は是を不能呼ばはりをなし或は支那官憲と聯絡を執り徹底的に防疫に努むべしなど恰も同事務員に全責任あるが如くに思ひ居る者ありて自發的に豫防消毒を行はざる者ある由なるが斯は甚だしき誤りにて同事務所員の恐くは連日連夜職の爲危險地に出入し一睡をもとらざる時もあり全く獻身的に動き居るも現在の人員にては到底在留民全部に滿足を與ふる事不可能なれば一般は良く是れを知りて自ら防疫に努むべきなり（哈爾賓）

競馬會許可
（九月十五日開催す）

來る九月十五日平壤招魂祭奉祝の爲めに平壤練兵場に於て開會せらるべき我社及び每日申報後援平壤乘馬會主催全鮮大競馬會及び勝馬豫想懸賞投票募集の件も二十五日附を以て平安南道廳及び平壤警察署より各々許可せられたれば平壤乘馬會にてはこれより大々的活動を開始し當日最も盛大に擧行すべしと（平壤）

商況

株式

東京現株（至急電報）

（△印騰貴　▲印下落）

銘柄	拂込	二十八日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二六〇、五〇
同新	五〇、〇〇	二〇一、〇〇
京電	二〇、〇〇	六五、〇〇
東拓	五〇、〇〇	一一五、〇〇
同新	三七、五〇	七五、〇〇
殖銀	三〇、〇〇	▲九二、〇〇

京城現株　標準値段

（△印騰貴　▲印下落）

銘柄	拂込額	時價
仁取	三五、〇〇	一六〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
電興	一五、〇〇	二〇、〇〇
皮革	三〇、〇〇	二六、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	△三〇、〇〇
朝紙	一二、五〇	三四、〇〇
商銀	五〇、〇〇	五八、〇〇
同新	一二、五〇	一六、五〇
滿毛	一二、五〇	三九、五〇
滿糖	一七、五〇	三七、〇〇
鮮煙	二〇、〇〇	二七、〇〇
輕鐵	五〇、〇〇	五八、〇〇
鮮土	一二、五〇	三三、八〇
東亞	一二、五〇	三七、〇〇
葉莨	一二、五〇	三八、〇〇
仁倉	三二、五〇	一六、五〇
鮮粉	一二、五〇	一九、〇〇

殖銀益々高し

殖銀株は同行社債申込非常の盛況にて人氣良好の氣を受けたるべく同行今後の活躍は蓋し見るべきものあるべしと爲し且つは現下の機運は銀行の如き四十餘ヶ所の支店出張店を有する大銀行にて現在資本一千萬圓を以てしては今後の財界に雄飛する事は到底不可能なるべきを以て少くとも三千萬圓位に增資の必要あるべく增資の暁には其他に比較せば或は計るべき說有力となるや昨今盛んに株主間に取引され從つて市場の買氣を取るものゝ如く本日入電にて二十二圓を報じ當地にても二十二圓迄の取引行はれたり

滿蒙毛織好況

滿蒙毛織會社は東拓及び滿鐵の後援あり且つは陸軍省との諒解の下に內地同業者に比し遙かに有利の地位にあれば東京毛織との合併を行ひ進んで日本毛織との合併をも斷行せんとし頻りに交渉を重ね居る由なるが滿毛側は東京毛織に對し三株の條件を提供するが如き條件の下には同社は容易に應ぜざるべく加之同社は今日不利なる條件を忍びて迄も合併を急ぐ要なしとの見地より年六分の補給金を有する合併を急ぐの必要なしとせるに至りたるが政府今後の方針が滿蒙大投資の必要を認め居るが昨今又復何等促進運動の爲め一般株價は過般稍反動したるも直ちに引返し本日四十一圓を唱へ後一圓より

朝鮮紡織好勢

朝鮮紡織は我國唯一の棉產地に設立せられたる紡績會社にて其の原料は全部朝鮮產の陸地棉在來棉を使用する豫定なるが朝鮮棉は總督府の改良獎勵の効果現はれ今日にては可成り細番手の綿絲紡績にも使用し得べしと云へば內地紡績會社の如く米國棉の購入を要せず印度棉花會社に對し半額の出資を爲す等將來の原料たる綿花の購入の便宜上一方製品たる綿絲布は素より滿洲西伯亞方面に供給せらるべきが此方面は關稅の點に於て極めて有利の地位に在れば事業の根柢に於いて內地の

新設會社に比し優越なる地位にありと言はれ工事の進捗と共に內地有力筋の買狙ひあり爲めに昨今稍品薄を呈し日を追うて昂騰の氣勢を示し昨日三十圓の商內ありて以來今朝は五十錢より一圓方の上唱へとなり三十圓五十錢迄の取引行はれたり

確實なる利殖法は確實なる株に投資せらるゝに限る　御用命の御方は少額の出資にて殘餘は低利信託の御相談に應ず
京城南大門通二ノ三一　㋒浦長商會　電話長一七三七番　受信略號[illegible]
仁川仲町二丁目　電話七六九　同　仁川支店

仁取無商內

仁取株は何等の弱材料なきに昨今殆んど其の取引を見ず如何に拘はらず各株式店とも商談に應ぜざる有樣にて其の値段をも中値を以て標準を取り難ければ暫らく過般の百六十圓五十錢の商內を最低値段とするの外なからん

京城電氣昂騰

京城電氣株は久しく六十圓處に居据り極めて小巾の上下を繰返し居たるに過ぎざりしが內地は昨今電燈料値上を氣構へられ人氣良化したるものゝ如く本日も六十五圓を報じ三圓方の昂騰を示したるが當地にては未だ取引行はれず

本日の商內株

商船百八十二圓九十錢にて二十枚▲同新百三十八圓二十錢にて五十枚▲東拓新七十九圓より五十錢迄三百七十枚▲電興二十圓五十錢より一圓迄二百枚▲鮮銀新二十四圓より八圓迄六十枚▲朝鮮信託六十圓八十錢迄二十枚▲日本ビール新百四十一圓にて十枚▲滿鐵第二新百二十四圓にて二十枚▲殖銀九十一圓五十錢にて五十枚▲朝紡二十一圓七十錢にて十枚▲久原新五十二圓五十錢にて二十枚▲朝紙三十四圓五十錢より八圓迄十枚▲亞新三十七圓五十錢にて二十枚▲郵船新百四十圓にて二十枚▲滿蒙四十圓二十錢にて百五十枚

北濱だより

仲買に對する所得稅課稅問題なども弱氣の材料として賣叩きを加へたれども其筋との交渉の結果該問題も圓滿の妥協成りて免稅の附いたから馬鹿を見るに安値を賣込んだものが之を看る事になる左れど昨今は期近が高値の喰合ひで而かも取組高が尙十八九萬もあるので何となく剩り氣味で鈍狀を告げて居るので之に先限も牽制せられて伸び難いのであらうけれども大阪よりも極めて多額の取組を有して居る東京市場に比すれば寧ろ買過ぎかは相場はピン附くので始めは京の買方が例の手段から觀測して意に介せなるかの如く引續き連日强硬を報じ來るものでも何等安値に輕視し難い感を與へて軟派の手詰めた模樣あるなどには稍考へ眼先は尙ほ大なる回復は望み難しとするも模樣を機かしむるに至つたやうであるから或は仲力阻止の因を爲し居るとの唱へさへ一部に行はるゝ事となつたのである

米況

東京期米特電

◎二十七日後場
當限　止　三十八圓三十錢
中限　止　三十八圓四十二錢

◎二十七日後場
寄附　三七、四五
高値　……
安値　……
止め　三七、八三

大阪期米特電

◎二十八日前場
當限寄付　四十圓三十錢
中限寄付　三十八圓四十錢

	二十七日後場	廿八日前場
寄付	三七、四八	三七、五〇
高値	三七、五三	
安値	三七、四七	
止め	三七、五三	

神戸期米特電

	二十七日後場	廿八日前場
寄付	三七、三九	三七、八〇
高値	三七、二七	
安値	三七、二九	
止め	正米二十錢安	

肥料石灰精米石粉　京城本町二ノ九　電話三〇五四番　大正石粉工業株式會社

仁川期米
廿八日前場（玄人筋克賣る）

今朝天候東南の風起大にて時々小雨を降らし一入雛氣の折柄東京の安電を移して市場の人氣は意々軟弱に傾き立會は當中出來ざるが先限十五錢安に寄付き⑦より克く賣り浴せたるも鮮人筋の買ひ强く容易に揚りを見せず折柄の買物に當りて値を保ち其他の買物に引締め▲第二節當中出來ざるが先三十錢方の買ひに始め⑦圍其他の買ひにて三十二錢迄盛返したる處⑦の引返し賣りにて⑦より戻り▲第三節當中出來不申先二十九錢より一錢安保合ひに引け▲第四節十四錢にて保合ひ⑦の買ひに四十錢迄盛返し▲第五節當中出來不申先限四十錢より二十九錢迄押したる後追撃に七錢と混戰裡に散會せり

下關米取引所仲買　桝谷米市
多少に不拘御注文御取扱可申候
御下關株式銀行へ御問合せ下さい

後場暴落搆へ

前日引際因⑦の賣に伸力を壓迫され先今前場も相變らず因⑦の賣物を消化し弱氣の鮮人筋の賣買好く賣向ひ戰和かず殊に⑦全節の賣りを壓し...にて三十圓七十五錢迄の高値を付け漸く伸び悩みの形勢を示したる處東京三十六圓七十八錢の安電に接し大阪前場の寄付も三十七圓五十錢の安値を報じ來り前場引際にも三井物產より大阪の安電を受け入電に至りし頃は一層の暴落あれば期米大暴落の報に正米も米價の頽勢を示せり下げ各方面の情報を綜合すれば內地正米の暴落は事實にして期米の成行きを示せる氣勢崩れたる相場は更に三圓處割れの可なるべし

市場雜觀

昨後場は相場も一寸一服の風情にて至極閑散に打止めたが押目は矢張り鮮人筋の旱害見越念頭を去らぬと見へて隙かさず克く買ひ進み動もすれば爆發せん形勢を有して居るが戾りは地方正米師や地場筋の賣り支へに頭を押へらるゝ氣味が有るので結局此邊に一高一低を繰返し動機待ちの外無きも現在の正米値段や四圍の事情から推測すれば高値も鮮人筋の買ひと一方の賣方こし處も現在は賣方の理屈なるが未だ樂に二ヶ月も餘日ある先限として最も今の正米より採算して此の相場に敗ける前兆で今の定期が高い米を買進むは理屈に勝ちて割りが安いと見るから抑もそんな間違いを生ずるので元來の正米が高過ぎて居るのであるに去れ當初の高値を突張るから各沿線の正米が仁川や旱害熟に浮かされて居るので其上內地は一齊に輸送されば此の上內地の米は増出ものでお自然と仁川の在米は一段の輪出も無くなるから强氣筋が有る端境期は反つて悲觀される傾向がある一新米期に移れば多大の在米を殘し新米期に移て內地大市場の懸念されて居るまいが此の多大に考へ處とはすまいが十日二十日の厄日も無難に過ぎ百十日二十日の豐作に極

京城正米市場

此兩三日來は毎報の如く精米筋の一齊見送りにて商內殆ど皆無なると共に人氣又混沌を免がざりしが大勢は既に雨人氣と南鮮地方の豐氣萌々として一轉化の機先昨夕方に至り俄然內地正米の暴落も傳はり今朝は定期の瓦落を移し爾來精米筋は依然傍觀警戒の臍を固め來るに愈々悪化の傾向ありて何分無手合ひの事とて確たる相場は立たざるも賣物中には高値當時に於て四十四圓近かくを唱へし物にても今朝は四十二圓三三十錢處なれば進むで手放さんとせる振合ひも見ね居るより賣人の態度も略ば窺知するを得べく買入れして模樣なれば此際絶迄賣人の鼻を折らんとせる是れの一大變動は免かれざるべし

河筋物出廻增加

漢江上流地方に於ては昨今河水增量を機として穀類の積出し漸く多く麻浦東幕方面は昨今糲大豆を主として其他の廻着漸次增加を見つゝあり從て同方面に於ける糲の氣配は一時改良種の十二錢五厘迄上りしもの本日は十二錢一理見當を唱へらるゝに至れり

內地正米暴落

近來採算不引合ひの下に移出商談不振を續けし折柄とて內地正米の好調ならざるは無論なるも去れはとて格別目立ちたる下落も傳へざりしが昨夕某所に達したる入電は突如正米二圓安を報じ之を前後して關貿米解禁說の弊氣配惡化といふ入報ありて一時は其眞疑に迷ひしが其原因としては右關貿米解禁影響の外販

支那粟現物安

支那粟は昨報の通り旱害地の持品不捌けと雨人氣に崩れ立ちたる折柄茲新規の著品は金融關係とて倉庫の不足に加はへて一昨日來の雨天等にて之が引取進捗せざれば自然現物の捌さ物少なからず荷受主中處分急ぎの物ゝ勢に陷り本日は海城物にて十九圓二十錢の賣唱ありしも買人更に氣乘らず午前中は皆無に過ぎしたるが先物は前途の思惑潜みに稍々賣氣を進めつゝあるも現物と如く從つて氣配九月渡し十八圓七八十錢を唱へ賣物として反對に固く海城物にて九月積十七圓五十錢にて其他大人を求めつゝあるも商二三あり

大豆一變强硬

大豆は二十二日の降雨以來漸次下押し人氣を示し昨日市況は閑散十九圓近くの安値にて陷つ物に內地は滿洲物の不勢なる等も殊に北海產地の不振を移して眼先一段の商狀にせんかと見受けられしも軟化地の作況面白からず二十二日來の降雨も既に時期を失せる爲め其影響微弱にて結局大不作を免かれざる事確實となり漸次旱害地の需要を喚起せん模樣もあり傍々手持筋は俄然居直り態度に變じ今朝は一躍二十圓處を吹き居れるが質地商內行はれしも何のなき爲め眞の氣配は果して如何あらんか

仁川米豆取引所仲買人
㋢仲買店
電話二八二長二八三番　電略（シ）又ハ（カクシ）

仁川正米市場

仁川正米界は一向人氣振はず失張り安保合ひの風情に過ぎずして取引は更に皆無の狀態を示しつゝあるも精米筋の必要品は白米値段と不引合ひを見る位いなるが其他小口商內を唱へながらも那々雜穀も存外活氣振はず幾分安氣配の傾向なるが如し

釜山正米市場
（二十八日釜山）

內地期米暴落を報じたるも比較的底堅く大體相場十錢安三等神力四十三圓五十錢位にて三千四五百叺出來したり又大豆は持合

三品

◎二十八日前場
綿布二銘　十六圓九十錢
當限納會
九月限　五五五、〇〇
三月限　五一二、〇〇

綿布ボンヤリ

過日來漸次好勢を辿りし綿布は昨午後三二十三圓七十五錢迄手合せ行はれ買物濟の折納先物に對する人氣の集注は可成りに强く現物も一時に比し聊か買氣を殺がれて伸惱みの振合ひありと雖も先物に牽制を受け底意は極めて確固にて唱へは大口取引の四百九十八九圓小口賣の五百四五圓なるが今朝の商內振りは稍々ボンヤリの形にて此邊頭問への振合もなきにあらず

平板限先安

平板は阪神地方の輸入漸次に行はれて市價漸落の趨勢を餘儀なからしめつゝある爲當地氣配も其影響を受けて漸次軟化に傾きせるが昨今京仁間の貨車配給なき爲め現品は空しく同地に停滯し居れば其後限期の引下けを見ず殆ど持合程に經過しつゝあり右著品間迄の残は幾分の下落は免れ難かるべし

京城本町一丁目二九（江戶川横入）
利根川齒科醫院
診察時間　自午前八時　至午後七時
利根川清治郎

㋤正鋼打
㋤日本一
大工道具
㋤小林萬次　地方注文は引受く
京城南大門通三
電話八〇八番
振替[illegible]

皮より強い理想的の
專賣　柳織トランク
◎其他旅行用具一切
◎魔法瓶及中瓶取替
京城本町　電話五四二番

大日本優等清酒　ハクツル
品質純良
衞生無害
白鶴
製造元　攝津御影町　嘉納合名會社
發賣元　京城本町二丁目廿番地　前田酒店　電話一三七番

入院隨意
京城太平町二丁目七十三（太平町入通り）
片山內科醫院
片山信夫
電話一九五一番

人參エキス
ツ
陸軍御用
各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
御用の節は本店へ御注文願上候
朝鮮京城本町　津村兄弟商會
電話一四八〇番　振替京城三五一一番
電話一八七〇番　電略（ツ）又は（ツム）

資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郎
京城本町二丁目
株式會社百三十銀行京城支店
銀行一般の業務取扱　爲換取組先は內地各方面に有
電話[illegible]

日本名刀傳 百四十五

東京 田邊南龍講演

堀川の國廣(十七)

國廣の名前は、ヽ高くなりましたが、茲に國廣の身の上に不慮の出來事が生じましたと云ふのは、飫肥五萬石の家中で千石を領して居らるゝ大澤兵庫と云ふお方のお娘御でお八重と申さるゝは誠に稀な縹緻好で、今小町と稱せらるゝ位であります、それに顏や姿のみではなく氣質至つて淑順にいたして、讀書裁縫の道は、暗からざる立派な女子でありまして身分ある武士の妻として恥かしからぬ誠に教育のあるお娘御であります、之へ懸想致したのは家老の深井玄蕃の伜玄十郎と云ふ者であります、此の玄十郎お八重殿を懸慕ひまして、是非女房に貰ひ受けたいと父に頼みましたから、當時威勢盛んなる深井玄蕃の事でありますので、殿の前へ進み出でまして 深『エヽ畏れながら殿へ申し上げまするが、手前悴儀も追々年頃に相成りまして、嫁なと迎へたいと存じまするが、一應伺ひ上げたう存じます 殿『オヽ、それは道理千萬、早速婚儀をいたして宜からうと思ふが、して誰人の娘か、心當りはあるかの 深『大澤兵庫殿のお娘御お八重殿を申し受けたう心得ます』殿は横手を打ちたまひ 殿『オヽ宜からう、それは似寄りの縁である、予が媒酌して取らする』深『それは有難き御意、偏に願ひ奉りまする』と悦んで御前を退出しました、スルト其の翌日お上が大澤兵庫殿をお招きになりまして 殿『コレ兵庫』兵『ハツ』殿『其方娘は當年何歳に相成る』兵『十八歳に相成ります』殿『アヽ左樣か、女と云ふものは十七歳より始まり四十九歳で終るものであるから、年頃に至れば一刻も早く婚儀を結んで然るべきである、縁談を取極めなければなるまい依つて予が媒酌して取らする何うぢや 兵『有難い仕合せ、何家へ御媒酌下されまするや 殿『されば深井玄蕃の伜玄十郎方へ遣はしては如何である 兵『有難い仕合せ、然し斯樣な事は手前の一存で宜しいと申し上げましたる所で、肝腎の娘の精神を聴き質さなければなりませぬ故、先方で手前を貰うてくれるのなら手前一存でお答へも出來まするが、何しろ娘を遣はしまする事故、一應本人の心を確めんければ御返答が出來兼ねまする 殿『其方のやうな老人を貰うた所で仕方がない』成程其方の娘の意中を探らねばなるまいから、宅へ戻つて一同とも相談の上返事を致せ』それから大澤兵庫殿が御前を退つて御自分のお小屋へ歸られて、娘御をお招きになり 兵『コレ八重や、一寸こゝへ來な……少々其方へ申し入れたいことがあるから……』八重『ハイ、何御用でございます』兵『實は今日殿樣からお招きであるから何御用であるかと罷り出たる所、予が媒酌致すから其方娘を嫁にやらんかといふ御意、何者方へ御媒酌下され候やと申したるに、深井玄十郎方へ遣はせといふ仰せであるが、其方參る氣はあるか何うぢや 八重『何卒おことはりを願ひます』兵『ウム』氣に入らんかの 八重『氣に入らんの何のと、左樣な我儘は申しは致しませんが、私は他に少々望みがございますからお斷りを願ひます 兵『他に望みがあると申 八重『ハイ』兵『其方がこれと思ふものがあるのか 八重『ハヽ左樣でございます 兵『何者だ、其方の參りたいと申すのは…… 八重『左樣でございます、妾生涯の良人と致す方は國廣樣より外はございません 兵『ウム深中にも多く子弟のある其の内にて、代々武士といふではなく刀鍛冶の國廣の方へ嫁入らんとするは何か目的がなくてはかなはぬ、ウム、解つた、彼れの美顏に其方は焦れたのであらう 八重『これはしたり、不束なれど妾は左樣な卑しき心底は、まだ持ちません 兵『では何か國廣に見込があるのであらうな 八重『ハイ、彼のお方は第一親孝行な方でございます、第二に武藝學問のお嗜みが深うございます、それは承はれば川中島の戰ひに大層なお手柄を遊ばしたこと、また刀を鍛つて後の世に名を遺したと云ふ實もつて天晴なお心懸け』假令代々武士のお家に無くとも、却つて代々武士の家に生れた人々よりも豪うございます、夫ゆゑ妾は斯う云ふ方に生涯仕へたうございます、何卒玄十郎樣の方はお斷りを願ひます』今は戰國の世の中いつ何時殿樣のお身の上に何樣事がないとも限りません、其時殿樣のお力になるのは國廣樣のやうな方でなければなりません』

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

○東亞木材發企會 東亞木材が奉天製材と合同し資本金を二百萬圓となすべき計畫中の由は既報の通り準備着々進捗中なりしが二十五日午後二時より鄙ホテルに於て第一回發起人會を開催し安東側よりは高橋、村木、花戸、河本の諸氏奉天側よりは鶴岡、三浦、多賀、庵谷の諸氏出席したり因に同社經營に伴ふ株式引受けは既に申込數超過するの盛況を呈し大いに好景況を以て一般より迎へられつゝあり(奉天)

八月三十日

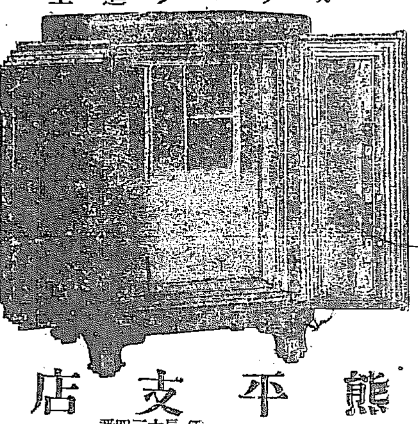
(舊)閏七月五日 土曜日▲きのへさる▲四綠▲大安 祿府御たつみ(東南) 安▲やぶら▲宿

▼四綠▲思慮の足らざる日なり
▼五黃▲美ごとなる日思ひ立ちたることは進んで爲すに利あり
▼六白▲何となく忙しき日にて仕事の上に面白味のある日なり
▼七赤▲働き榮のする日健康なればおそらく終日愉快なるべし
▼八白▲思ひ掛けざる事にて心中に愉快を感ずることあるべし
▼九紫▲目上の指圖さへ守らば間違ひのなき日爭ひを避くべし
▼一白▲氣を靜かに持たば大抵なことは意のままに運ぶべき日
▼二黑▲用心ぶかくすべき日也
▼三碧▲面白き日にして健康なれば此日は終日愉快なるべし

東京竹内製ベント金庫

弗箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歴史を有する竹内金庫は實に信用の塊なり

カタログ進呈



京城 熊平支店

振替京城二二二番 電話 長六二四番 參壹九番

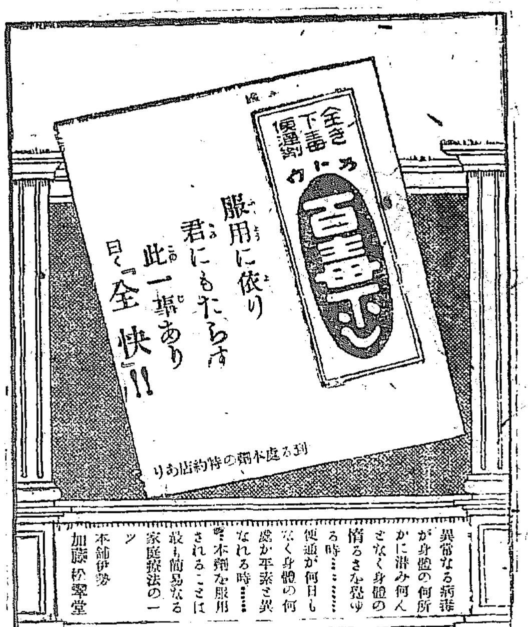
胃腸藥 タラコンの眞價

◆村井弦齋先生 發見のタラコンが胃腸病に卓效あることは世間識者の確認せる所であつて之を運用すれば弛んだ胃腸の筋を引締め其活動を順當にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病として醫師も匙を投じた胃癌、胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に靈驗あることは既に幾萬千の重症者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居升が更に今般東京

◆帝國醫科大學 敎室並に同大學病院藥局に於て責任ある專門大家のタラに就て研究せられた記錄に徵すれば慢性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進することは確實で即ち科學的に其卓効を裏書せられました斯く實驗上にも亦科學上にも靈驗卓効を認められた胃腸藥は古今東西曾て其比を見ず藥學史上に特筆大書すべき新福音であつて斯國の誇る光榮とする處で有ます

◎藥價、散藥、錠藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓
◎送料十二錢、海外四十五錢……(各藥店にあり)

本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園 (電話小石川 二六五 振替東京 一〇二一〇)



ワタシのほんとに嬉しいこと二つ

誰人も皆同じ御心かと存ぜられます

(一)
妾がホーカー白粉を使ひ初めたのはツヒ最近のことですがそれまで他の白粉を使つた爲めに要した心配といふものがなくなり、四季共思ひの儘のお化粧が出來る樣になつたのを非常に嬉しい事に思ひます

(二)
それで妾は此の喜びを友達にも分けてあげやうと、皆樣にお勸めして居りますが、その方々も心からホーカー白粉の善い事を賞めて居ります。妾はかういふ白粉の出た事、皆樣にも幸福を分ち得た事を又嬉しく思ひます

妾の一番好きな白粉は――新發見白さの異ふ

ホーカー白粉

日ヤケ、汐ヤケを防ぎ 化粧崩れせぬ夏向の白粉

ホーカー白粉は夏の日ヤケを防ぐといふ特種の作用を持つて居ますから外出のお化粧にはこれに限ります。殊に汗の爲めに白粉崩する憂がありませんから非常に皆樣から喜ばれて居ります。又海水浴用白粉として汐ヤケを防ぐ上に此程有效なものはありません

特色
□白さが特に目立つて美しく
□ノリノビが善くてムラが出來す
□被く力が強くて化粧崩れしない
□香床しく御婦人の艶麗さを增す
□夏の日ヤケ肌アレを完全に防ぐ
□純無鉛なれ變色有害の憂なし

定價
新式箱入 一瓶廿五錢
送費 內地六錢
滿鮮四拾錢

▼全國到る處の小間物化粧品店洋品店藥店等に販賣す若し品切の節は本舖へ直接振替か切手にて御注文を乞ふ

ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカーパウツト

本舖 東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店 電話神田(長)特一四四三 一四四五 振替口座東京 五六

日本郵船仁川出帆

大連、天津、牛莊行
瀛州丸 八月 日正午出帆
高砂丸 八月 日正午出帆
相模丸 八月 日正午出帆
鄕船ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕店

五光商會汽船出帆廣告

◎元山、西湖、城津、淸津行 第三[illegible]丸 八月 日釜山發 八月 日元山發
◎門司、宇品、神戶、大阪行 第三[illegible]丸 八月 日元山發 八月 日釜山發
釜山 大池回漕部(電話二三一) 元山 田口回漕店

大阪商船出帆

(仁川出帆)
鎭南浦、大阪行 △沖繩丸 八月 日正午出
郡山、大阪行 ×安東丸 八月 日正午出
(元山出帆)
浦潮行 宮島丸 八月 日後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 安平丸 八月 日午後九時出
(大連出帆)
上海、芝罘、打狗行 湖北丸 八月卅一日前六時出
基隆丸 八月 日前六時出
內地各港出帆上要航路
歐洲行一年四回北米行毎月一回 南米行一年四回孟買行毎月二回 濠洲行毎月一回南洋行毎月一回
御注意 外國航路並に沿岸航路に於ける船舶の時間は五分以前に乘船券御賣捌を締切る御旅客は乘船時刻に御遲延無之樣御注意相成度候◎印船客御斷△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 二一〇番 五五番
京城 內國通運會社支店 電話七〇八番 京城通り明治旅館 電話二六番 仁川本町 豐田組 電話二六番 仁川港町 及旅館 二三番 切符發賣所荷扱所

朝鮮郵船出帆

大阪商船各の都合有之候に付時日時刻變更する事有之候間詳細は本社又は各地支店出張所代理店に付御承合被下度

△敦賀行 浦潮、城津、元山經由
平安丸 八月 日淸津發 八月 日元山發
△浦汐行 大阪、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
越後丸 八月廿七日釜山發 八月廿九日元山發
△雄基行 關門發釜山各港經由
京畿丸 八月廿九日釜山發 九月一日元山發
雄基丸 九月三日釜山發 九月六日元山發
△元山雄基線 元山起點各港經由 雄基九州間往復
鏡城丸 八月三十日元山發
△大阪行 釜山、關門經由 浦潮、淸津、城津、元山
越後丸 九月四日釜山發 九月六日元山發
△關門行 雄基、淸津、城津、元山 各港經由
京畿丸 九月 日元山發 八月三十一日釜山發 九月二十二日元山發
平壤丸 八月三十日釜山發 九月 日元山發
△金剛山遊覽便 元山發長箭行月六回但自六月至十月間
鏡城丸 八月 日元山發
△鬱陵島行 釜山發浦項及各港經由
盈德丸 八月 日釜山發
釜山浦項線 釜山、方魚津、浦項
○宗信丸○慶寶丸
濟州島行 釜山發木浦經由 隔日一回出帆
昌平丸 八月 日釜山發
△濟州島行 木浦發東廻、西廻濟州島各港經由
東廻 慶興丸 八月廿七日 木浦發
西廻 公州丸 八月 日木浦發
△釜山圓水線 釜山圓水往復 釜山圓水相互ヨリ毎日一回出帆
木浦圓水線 釜山行圓水ニテ
順天丸 八月廿八日木浦發
△多島海行 木浦發多島海各島行
慶興丸 八月 日木浦發
△木浦行 仁川發各地經由
晉州丸 八月 日仁川發
△海州行 ○全州丸○南陽丸 仁川海州相互ヨリ毎日一回出帆
△鎭南浦行 仁川發各港經由
天陽丸 八月 日仁川發
△大連青島行 仁川發芝罘經由
江原丸 八月 日仁川發
朝鮮鐵道及臨外航路 切符發賣所
本社 京城南大門通 電話長三三三
釜山支店 釜山佐藤町 元山支店 元山海岸通 仁川代理店 仁川 回漕店 木浦代理店 堀 回漕店 京城出張所 京城南大門 野回漕店 其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

京城日報　第五版

（年中無休刊）

定價　一ヶ月金七十五錢▲[illegible]

廣告料　五號十四字詰一行[illegible]

發行兼編輯人　奥山直[illegible]
印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
電話番號　社長六千九番　[illegible]　振替京城三〇〇番

京城日報 米國上院の愚論

講和條約中山東に關する條項の修正に就いて

講和條約に對する米國上院の審行は、頃來甚だしく險惡の兆候を呈し、大統領が手を代へ品を代へて、緩和を勉めたる努力も、一向其功を奏せず、二十七日吾人の接手したる電報は、終にノーリス案が外交委員會の決定を經たることを報じ來れり。所謂ノーリス案とは、講和條約中山東に關する條項に『日本』とある文字を『支那』に變更せんとするノーリス氏提出の修正案にして、此案に依るときは、山東に於ける日支の位置を全く顛倒するものにして、大正五年の日支條約を無視し、又巴里に於ける講和會議の決定を蹂躪せんとする、亂暴至極のものにして、かゝる修正案の果して上院本會議を通過すべきや否やは、猶疑問とせらるゝ所なるも、大統領ウィルソン氏が今正に必死の苦境に立てるは氣の毒なりといふべし。それよりも最も馬鹿らしきは此の大統領いぢめの傍杖を食はんとする我が日本にして、之がために他力念願のぞんがりしてます〳〵好い氣になつて、徒々と事態を紛ねしめ、事態は厄介の上にも厄介を重ぬるの結果を來すべきなり。

濫莫、山東問題の處分は、世界的の大舞臺たる講和會議に於て、正々堂々決定したるものにして、米國上院がたとひ如何樣なる修正を施し、如何樣なる決議を爲すとも、以て講和會議の決定を動かすに足らず若し米國上院にして無修正無留保のまゝに批准するを拒むに於いては、米國委員の條約調印は自然無効と爲り、目下の支那と同樣の姿に陷り、後日單獨講和を爲さざるべからざるの恐を釀ふべきのみ。而して其の主たる問題なるものが、米國自身とは何等の關係もなき山東に關するものにして、俗にいふ他人の疝氣を頭痛に病む（實は敵本主義なるも）の結果とせば、餘所事乍ら其方途もなき惡戯に呆れざるを得ざるなり。

講和條約はたとひ米國上院の批准を拒むあるも、日英米佛伊の五國中、三國の批准を得れば其の効果を生ずることは、明白に規定されたる所にして、英佛の批准は既に疑ふべき餘地なく、我邦も亦目下其手續中に在れば蓋し多くの日子を經ずして、條約有効の期に達すべし。此際に於て山東問題は如何に處理せらるべきかといふに、支那が現在の通米國の雲行のみをアテにして我邦の交渉に應ずるの準備をなさざる限りは、我れは餘儀なく現狀を維持するの外なく、之がために擬ての聲明を實行せざるの責は、固じて之を受くるなし。又米國上院に於ける修正案が上院を通過し、米國政府より之を各國に通知し、其の同意を求めたる場合には、如何なる結果を來すべきやと想像するに、我邦は無論之を拒絕すべく、英佛兩國と雖も、まさかに前約を無視して手掌返しの同意を與へざるべし。伊國は元來山東問題には深き關係なしと雖も、各種の關係より米國に對する反感の絶ふべからざるものあれば、十中の七八分は我れに利なるの地位に立つべきなり。さすれば米國上院の修正案を支持するものは米國自身の外なく、結局單獨講和を爲さざるべからざるのハメと爲ることこそ批准拒絶の場合と異なるなし。要するに米國上院の行動は、假令ウイルソンいぢめに成功すとも、國際的に各國（支那を除き）の反感を買ひ又自ら主張したる國際聯盟を打破し結局自家面上に泥を塗るの外、何等の得る所なかるべきなり。

我が飛行界の恩人（二）

陸軍中將　長岡外史氏談

偵察觀測班

この班の事務は多岐に亘り頗る複雜なるが大別すれば（一）機上より地形及び敵情を視察すること、（二）砲兵の射撃の威力を觀測すること、而して右の結果を我が軍に通報する手段として、（イ）無線電信（ロ）空中寫眞（ハ）通信筒（ニ）火箭、發煙、布板等の使用を習練するのである、斯く一つ書にして見れば譯のないやうに見ゆるが、空中を大速力にて翔破するその一瞬間に於て目撃し判斷し、而して通報するのであるから其一科に終生沒頭するも其成否は尚覺束ない程の難事業である、況はんや之を綜合して若干月間に皆傳せんとする班長フリユーリー少佐以下の苦心は並大抵のものではない少佐は主として偵察觀測班をブリッツー中尉は寫眞班を、バーネルゼック中尉は無線電信班の教習を擔任し、其各班にガラン少尉、フルーリー准士官、ランスロー、ドュフールネル、アルリー、ボノー、コロンバー、の四軍曹附屬して五年間、地鍊磨の仕腕を揮つて一ヶ年に勵いて居る。此等鑑督は極めて熱心にして毫も隔意なく胸襟を開いて教授し、特に班長フリユリー氏は人格高く其部下を統御し、圓滿に業務を進捗せしめつゝある其功績に對しては練習員一同敬服措かざる所なりと云ふ。陳て當班第一回の專習員將校十名、下士以下若干名卒業の後第二回の專習員として士官二十名、下士以下二十四名を召集し尋で參謀並に各科將校合計百五十餘名をも召集して一通の研究を卒へしめた。而して目下は斯の得難き置土産を如何にせば我國情に適合して永久の教育法となすべきやを研究中なりと云ふ。

空中射撃班

射撃と云ふことは容易の業では無い。例へば雉子は畑の中に射手は地上にありて共に靜止の狀態にありながら十發十中と行かぬことは遊獵家の首肯する所である然るに空中戰に於いては目標も射手も共に運動するが爲めに照準點の選び方が非常に六つかしい。即ち一つは目標修正と稱し、譬へば獵夫が飛ぶ鳥を撃たんとするには直接に鳥を狙はずして鳥の飛ぶ方向上若干前方の空中に照準點を選ぶと同樣の遣方、他を射手修正と稱し汽車の乘客が車外の物體を射んとするには若干後方の空を狙ふと同樣の方法を用ひざるべからず。實に機上射撃はこの兩方法を同時に併用し、敵我共に最大速力を以て一上一下前後左右秘術を盡して飛び廻るもの、殊に精神狀態異常の際に於いて能く己を全うして敵を斃さんとすることは天下の至難事である。然るに當射撃班は實戰の練磨に依りこの難業を解決したら空中の勇者が其奧義を一子に相傳せんとする所である。而して教育は（甲）地上教育と（乙）機上教育に分かたれ、甲は（一）浮標射撃（二）標的射撃（三）飛行機圖射撃、（四）照準檢査具を併用する射撃等に分かれ乙は（一）海上にある平面的（二）地上に在る側面的（三）友機の引つ張る吹流し的の射撃に分たる。この射撃に於いて優良の射手を得んが爲めには佛國に於ては一人に十萬發の彈を與ふることを吝まずと云ふを見ても、この教育が如何に困難であり、而して如何に大費用を要するかが分る兎も角この事業は我邦開闢以來絶無のことであつて、長へに我空中文明に顯著なる効果を殘すものである。之が山水明媚なる濱名湖畔の新居町に始まつたと云ふことは偶然でないから何かの手段に於て不忘の記念を殘したいものである。當班の教官ベラン大尉はハリヨンの人實戰布告と共に歩兵隊附として出戰し二回重傷を受け服務不可能となりし爲に飛行隊を志願し、偵察中に偉功を殘した豪傑であるが可哀想に新居の濱の孤獨生活に淋しき月日を送るに同情し、新居町長夫妻始め郡長並に郡下の各團體、杉浦醫師、發啓、署員等常に心盡しの慰問を爲してゐらると云ふ。

爆彈射撃班

爆彈を投ずることは六ヶ敷くは無いが、その飛行機を同じ高さに同じ速力に、而して常に眞直に保つて飛行すると云ふことが、絶對の難事である。飛行機の照準機はこの三元の正確を基礎として造つたものだから少しにても之に不同があれば、爆彈は命中しない。然るに向ひ風もあり送り風もあり横風もあるその上に、氣流が常に上下して海上の波の如くに飛行機を弄ぶ爲に、同高同速度且つ飛行機を水平に保つと云ふことの六かしいのは當然である。然るに當班の教師ヴュラン大尉（ユゴン少尉、マルタン軍曹附屬）は佛國切つての妙手であり且つ教育の基礎が堅く順序が正しく、而して叮嚀親切である、其の上に教育手段が如何にも能く工夫されてあるから飛行回數五十回前後で、大抵の處までは漕付けたと云ふ。陳て前云ふた教育の工夫が如何にも面白いからホンの概略を紹介せんに講堂の中央に巾三尺ばかりの敷布がある、之に種々の地形地物が描かれて絶へずグル〳〵各種の速力で廻轉する、射手は地上五米突の高さに設けられた座席に上り下瞰すれば恰も種々の速力で走る飛行機上より下界を見下すと同樣の感じを與へる教官が、あの停車場を襲へ、あの鐵橋を擊て等の命令を與へて模型の小爆彈を投下させるのである。反復百數十回眼も慣れ感じも能くなつて後始めて機上より不發爆彈の投下を演習し其熟達を待つて愈々本物の投下が始まるのである。今一つは飛行機が果して同じ高さ同じ速力而して能く水平に飛り居るや否やを地上から檢査する器械であるが是も亦能く考へたもので、天空に向けて裝置したる寫眞機に依り僅の手數にて其各元の正否を認定することが出來る。又飛機の高さを約束しておき爆彈の代りに強き光を出すピストルを撃たしむれば之が圓板上に現はれて、命中不命中が分ることになつてゐる。然し飛行隊は細上の學者を養成する所ではない僅か二三箇月の間で五十發や百發が悉く命中したとて、是が戰場の勇士なりとは云へない。敵は空で地理は不案内であろし、目標は隱されて見わない、低く飛べば敵の飛行機砲から襲たれる、高くやれば敵機に追ひ付かれると云ふ危險至の戰場に於て剛膽沈着、精密に照準し一層能く所望の目標に命中して誤りなからんとするには莫大の年月と努力と經費が必要なるのみならず、國民全般の注意觀察が茲に集まるにあらざれば、絶對不可能なる難事業なるとを愛でも亦絶叫せずには居られない。

日報柳壇

劍花坊

木浦　笠坊
日本を鬼と支那八子に教へ

驪南浦　可敷
常陽の屋根のかほちやかほちや

五山面　噓氣郎
戀の芽は芝居の日から育てられ
媒人の舌三寸の恐ろしさ
夕顏の下の野風呂と無駄話
お嫁には行くたいといふ十二三

京城　猪早太
若夫婦倉の鍵だけ手に入らず
露營を養の鳥にする若夫婦
若夫婦其分は女權論

五色饅頭

劍花坊

横井也有は名古屋の家老職で、俳人だ、狂歌もやる、が最も長じたのは俳文で、芭蕉、許六、支考、其角とはまた別樣の味を有してゐる、俳文豪と云ふ者が若し有らば、也有はたしかに其人である。もつとも名文は長篇にあるが、全文を揭げることは出來ないから、其一節を舉示する、彼の傑作の一たる『百魚譜』の中から一つ二つを拔いで見る。

鮒は近江に洞庭の名をくらべたる鮠に似て位階劣れり、名には紅葉をかざしたれど、鱠は春の當飯となれり。沙魚はたゞ釣る頃の面白きなり、里は砧に蚊帳しまひて、木曾に便りよき人はまだき新蕎麥喰たりなどほのめかされて、うらやましき頃ならん。鰯といふもの、味はひここにすぐれたれども、崑山のもとに玉を礫にするとか多きが故にいやしまる、たゞ敵は田畠のこやしとなる。ことは門を守りて天下の鬼を防ぐ、其功鯨鯢も及ぶべからず

忽ち婉曲、忽ち風韻、忽ち雄渾、其筆山自在さが見らるでは無いか。

講師東京高等工業學校教官講義
一年卒業 建築講義
本會の建築講義は平易にて徒弟、大工、及建築請負業者にも解りやすく詳しき講義を六ヶ月で卒業する一年で西洋日本家屋の構造から製圖法一切が習へる卒業者は現場監督に立つて建築請負も出來る詳細は見本を見よ
新學期 會員募集 見本進呈
東京小石川表町一〇九 大日本工業學會 振替口座東京六一八〇

（眞に模範建築書）……
東京高等工業學校教授 文部省督學官 河津七郎先生校閲
東京市工業學校教諭 石川勝志先生著
定價金二圓貳拾錢 送料金拾貳錢 四六版百四十頁
實用 日本家屋構造
建築事業は益々盛なる時代に入り、專門家にも日本家屋構造法を示さん爲に編したる本書は極めて簡にして要を得たり初心の大工には適當なり 即日賣切れ再版發行

東京高等工業學校教授 河津七郎先生
東京高等工業學校講師 吉田全三先生 共著
定價金貳圓 送料拾貳錢
建築工事 仕樣見積

東京府立工藝學校教諭 木檜恕一著
第拾版發行 苟くも建築に志あるものには必備の書今後は容易に出版せず、至急申込まれよ
定價金貳圓 送料十二錢
和洋 建築設計製圖
第五版 製圖の順序、毎頁家屋設計法、製圖の方法等かゆい處に手の届く樣親切に説明す、品切の處漸く出來す
發行所 東京市小石川表町一〇九 大日本工業學會 振替東京六一八〇

意地惡實例號
婦人之友 九月號
意地惡男女……三宅博士
意地は人間に必要であるが故ら之れ向けたり惡くしたりするに及ばない
愛か競爭か……羽仁主筆
何うしたらお互の心から意地惡の芽を摘み根を絶すなが出來るだらうか
意地惡實例
△同僚の意地惡に苦しむ女事務員…
△他人の不幸を喜ぶ意地惡奥さん…
△死ぬまで改たまらぬ姑の意地惡…
△女の弱點を暴露する嫂の意地惡…
△夫婦仲に水をさす長官夫人
△世の中の幸福を呪ふ出戻り女…
△寄宿舍の新參古參と教員の意地惡
△死んだ處で敵を打たれる官舍住居
（煩悶解決）惱める友へ……羽仁主筆
△子を甘やかした母親の怖い（四十女）
△心に染まぬ夫を持ちたる女より（月見草）
△不治の病に寂しき女より（松露女）
△罪ならぬ罪に歎く人妻の心（さわ子）
内職問題
◎西洋刺繡は日本婦人の有望な内職になる…二宮君子
◎紋染は何うしたら家庭の内職になるか…小栗遥治
主婦必讀
△カラカフスの洗濯法 山下榮藏
△給羽織の紋染法 小栗遥治
△幼兒に與へる食物 松岡久子
△肺病患者の子供の運動法 田澤博士
△牧利用の帽子 津田敏子
△家内中で食事お當番 安部房尾
△鯨肉の美味しい食べ方 太平改
短編小說 路傍……久米正雄
長編小說 一絃琴……上司小劍
歷史物語 女塚の主……田中貢太郎
定價廿八錢 郵稅一錢 半年分共稅一圓六十錢 東京雑司ヶ谷 婦人之友社 振替東京一一六〇〇番

▲セメント著荷
京城吉市町 苫米地商店
電話九四一番三〇八番 振替京城五三番

大連市山縣通
大連汽船株式會社
電話九六六三四番

京城日報社編纂
最新 書式大全
菊版クロース頒美本九百頁 定價參圓郵稅二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、産業、特許、意匠商標、質屋新案、恩給年金、警察、學事の十部に分類し各部又一々關係法規を摘録し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺ぐ可からざる良書なり
發行所 京城太平通 京城日報社代理部
取次販賣所 大阪屋 巖松堂 日韓書房

惡疫流行と家庭の必要品
消毒殺菌防腐
白蟻海虫退治
クレオソリユム 散布 塗刷 兼用
クレオソート 散布 塗刷 兼用
特ニ量リ賣可仕候
衛生ゴミ函 永世ミゾ板 防腐木煉瓦
休裁優美數千 使用共 利取扱
價格低廉ニシテ使用簡便ナリ市內迅速配達可仕候
東洋木材防腐株式會社
一致商會
大阪西區うつぼ上一 電土堂〇貳參番

第二回株金拂込公告
一、拂込金額 壹株ニ付金貳拾五圓也
一、拂込期間 大正八年自九月貳拾日至九月貳拾參日
一、拂込場所 當行本、支店、出張所 株式會社第一銀行（京城、橫濱、京都、名古屋各支店）
右拂込相成度公告候也
大正八年八月貳拾九日
朝鮮銀行

改良された精米法
本機は自動扇風機裝置にして直接籾より白米となし得多くの人手を要せざる經濟的最新の機械なり
專賣特許 自働扇風機裝置 ナショナル精米麥機
御上覽 宮內省御嘉納

（說明書無代進呈）
成績、信用、賣行 斯界第一
登錄商標
明治神宮御供米精白御用
御即位式御用米精白御用
農商務省農事試驗場御用
東京府立農林學校御用
各博覽會最高賞金牌受領
發賣元 東京淺草區 精工商店 電話下谷二七一七番 振替東京二六六八番
特約販賣店 朝鮮釜山港琴平町八ノ二 弘中商會 電話九三九番

每月五圓の掛金にて金側時計が買へる
大日本メイル會社の新計畫
而も磁石、鎖、金指環等の景品付

近來世の好景氣と共に生活の程度も向上して最早銀側時計では人に輕蔑せられる時代となつた。けれども未だ銀側でも相當價段で買入れる人もあるから此際銀側はさういふ人々へ讓り渡して、自分は最新形の金側で胸を飾り世間の人々から尊敬を受け信用をも增すが最も賢いやり方ではあるまいか。けれども金側時計は値が安くない强ひて安いものを買へは機械が惡かつたり側が薄かつたりして永持ちがせぬ、そこで大日本メイル株式會社では最新形の機械の完全な金側時計を選び之を毎月五圓掛十一ヶ月の月賦販賣を開始した然も僅か一回の掛金で金側時計の前渡しを受けられるといふ面白い仕組もあれば、又全部掛金をしてから現品を受取る人々には磁石、クサリ、金指環、メタル等の景品の內いれでも希望のものを一名洩れなく進呈するといふ餘興もある。

これは何人も此際至急此の金時計買入に加入するが御利益であるが、それにしても、大日本メイル會社とは如何なる會社であるか其の金時計は粗惡なものではないか、其の抽籤方法は怪しくはないか、或は之を心配するかも知れないが、これを一行何十錢と云ふ高い廣告料を支拂つて一々茲に說明する事は出來ないから、加入するとせないは別問題として至急東京市神田區三崎町二丁目十番地大日本メイル株式會社へ宛てハガキにて申込次第詳細の說明書を早速御送り致しますから其れを御覽下さいまし。如何に確實なるか、如何に面白い計畫であるかを御承諾の上、一所も早く第一回の抽籤を済まし初回の抽籤會場で人々に羨まるゝ幸運を御引當あらんことを希望いたします。

謹啓時下殘暑の候益御多祥奉大賀候陳者弊店儀多年非大の御厚情御引立を忝ふし感謝の至りに不堪候然る處今般時勢の進運に鑑み經營上の便宜を慮り從來弊店の業務中酒類に關する營業の全部並に之れに伴ふ權利義務一切を擧げて新に組織せる山邑酒造株式會社へ讓渡の事に致し候に就ては何卒從前の通り不相變御垂情御愛顧相蒙り度奉冀上候
右乍略儀以紙上年來の御禮旁御挨拶迄如斯に御座候 拜具
大正八年八月
山邑本店主 山邑太左衛門

拜呈今般山邑太左衛門より酒類に關する營業並に其權利義務一切を當會社に於て繼承致し本日より業務開始仕候に就ては時運の趨勢に順應せる經營の下に誠意誠心一層奮勵從事致可申候間何卒舊來に倍し御眷顧御引立の程偏に奉懇願候
右乍略儀以紙上御披露旁御依頼申上度如斯に御座候 敬白
追而左記支店中東京は在來出張所名に有之候處今回當社へ繼承に際し支店名を以て營業仕候に付宜敷御了承賜り度候 再白
大正八年八月
兵庫縣武庫郡魚崎町
宮內省御用達 櫻正宗醸造元 山邑酒造株式會社
社長 山邑太左衛門
東京市日本橋區吳服町 東京支店
京都市下京區東洞院六角南入 京都支店
大阪市西區北堀江上通一丁目 大阪支店
神戸市元町三丁目 神戸支店
朝鮮京城府明治町二丁目 京城支店
朝鮮釜山府幸町二丁目 釜山支店

山東案紛糾
米大統領の態度如何 單なる政策上の懸引に非ず

米國上院共和黨員が何故執拗に山東問題を持して大統領と爭はんとするかは多大の疑問あり或る筋にては共和黨が來年の大統領選擧に際し米國が日本を援けて極東に於ける領土的野心を遂げしむるは米國の正義的觀念に反する論擧を作らん用意なりとするものあれども今日までの形勢によれば斯る單純なる政策上の懸引にあらずして米國が別に山東に對し或る野心を抱懷せる結果なるは明白にして大統領ウイルソン氏の之れに對する辯明は既に甚だしく黨へ切らざるは大統領自身が已に日支交渉を容認せざるの立場にありて只だ條約其ものの解釋を與へ居るに過ぎざる爲なり隨つて此論點が民主黨に波及せんか必ず上院通過の見込みなしとは推斷せられず亞米利加上院の態度が近來著しく國際的禮儀の觀念を無視し他の強大國の權限に迄立ち入り國際間紛擾の俑を作らんとする傾向あるは歐洲諸國政治家の頗る快とせざる處にして特に國際聯盟に對する脫線的言動が最近英佛側の對米感情を疎隔し居るは顯著なる事實なり且つ支那に對して列國の同情全く冷却し居れるは彼の對墺條約修正問題に依りて見るも明かなれば若したる場合はウイルソン氏の國際間に於ける立場は如何にしても之を回復し能はざるに至るべく大統領は自己の政治的地位に顧み此際成行きに任すが如き事なかるべく何れは最後の瀨戶際迄形勢を導きたる後對外交渉を探らざる範圍に於て共和黨と妥協し兎も角條約批准の不成立を避ける丈けの方策を講ずるならんか其の茲に至る徑路は多大の紆餘曲折あるべしと(東京電報)

紐育 商品密造事件

紐育市長の探査に依れば今回紐育市內に於て價格一千萬弗の商品商人の手にて密造されつゝあるの事實曝露され紐育に於ては二十九日政府常用軍需品の公賣執行されたり其價格百五十萬弗に達せり(紐育電報)

米國 暴利取締範圍

米國下院は金屬品原料並に其製造機械に依つて暴利を貪る者は罰金五千弗禁錮二箇年以下に科するの禁刑體刑兩刑を決定せる暴利取締令をも可決したり(紐育電報)

對墺 條約調印延期
墺國より修正提議の爲め

對墺講和條約は二十六日を以て調印を了すべき筈なりしも又復延期せられたりとの報北京に到著せり其延期の理由は墺國の內亂鎭定せざる爲め同國講和委員は對內緩和策として獨り支那に對してのみならず各國の條項に對しても修正の提議を爲し而して各國委員は此際輕々に墺國の要求を容認し難きより巴里に是れが委員會を設け對墺條約を討議することゝなれる結果遂に豫定の期日に調印することは不可能となりたるものにして此際支那は飽く迄も原案維持に努むべきが唯日本の態度は是れに反するものありと傳へらる又一說には右對墺條約の修正提議は獨逸の使嗾に出でたるものと傳へられつゝあり(北京電報)

獨逸秘密豫備軍

伯林來電＝獨逸國防大臣ノスケ氏は獨逸軍隊は總數二十五萬人に過ぎずと聲明せる一方獨立社會黨は志願兵は今尙秘密に入隊しつゝある事を容認し居れり尙匿名の寄書家は社會黨機關紙フライハイト紙上に於て國民に訴へて曰く獨逸は必ず確乎不拔の決心に富める者を要求するの時機近く到來せんと報ぜるが這は明ちに秘密豫備軍の組織を指示する者なり而して同紙は曰くこれ等の行爲は講和條約の履行を危殆ならしむる者なりと(倫敦電報)

牛莊染料輸入

[illegible]便なるにより近市場に供給し[illegible]所の供給ありたる爲め供給過多滿洲に置けるのみなるが[illegible]其の影響を受け大正七年[illegible]郵船會社の命令船日光丸は[illegible]

匈政府不承認 理由

巴里來電＝聯合國最高會議の匈牙利ヨセフ太公政府を承認せざる理由は該政府は前ババベルヘルグ王家を支持する少數の一團に依りて組織せられたるものにして人民にあらずと謂ふにあり同時に瑞西ツーリッヒ來電に曰くヨセフ太公は匈牙利に於ける自己の地歩確實なりと解し聯合國の要求を拒絕せんと企圖しつゝありと報ぜらる(シドニー電報)

英軍運送船到著

倫敦二十四日發ロールウエークレッシヤ來電に曰く多數の兵員及び軍需品を搭載したる英吉利運送船ミルマン沿岸に到著しつゝあり之等の數は目下同地方より撤退しつゝある英國軍の數よりも超過すと(シドニー電報)

オムスク激派優勢
オムスク政府イ市に引揚か

オムスク地方に於る過激派の勢力益々旺盛なりオムスク政府の形勢險惡なるよりコルチヤツク將軍はイルクツクに引揚げんとする模樣あり或は近く實現するに至らんとの說あり(長春特電)

獨軍隊續々歸還

マツケンゼン軍第一分遣隊は歸獨の途維也納に到著せるが更に五萬の軍隊はマツケンゼン將軍と共に繼いて歸獨の途に就きつゝあり(伯林電報)

プロシヤ保守黨憤起

汎獨逸主義者等は獨逸政府の聯合國に對する態度の軟弱なることを憤り理由を擧げて政府を詰問せんとしつゝあり(伯林電報)

鏡氏同意案通過

二十七日午後支那參議院は劉鏡人氏の駐日公使同意案に就き陳外交次長の說明ありたる後投票の結果總數九十二票中八十九票の大多數を以て通過せり(北京電報)

我派遣艦の行動

海軍省發表＝近時浦鹽方面過激派の蠢動漸く著しきものあるに對し我第五戰隊三笠(川原司令官坐乘)は浦鹽インヒラートスカヤ中間のチエチユエ港に轉錨警戒中二十四日同港發ツチエーラに向け急行し同河口を警戒中なりしが又復グロセユチヤ方面不穩の形勢あり且つ頻々として過激派出沒し良民を脅かすを以て更に二十五日同地發軍艦にてグロセニチヤに回航せる旨海軍省に報告達せり尙ほ小林少將麾下第十二驅逐隊の浦波、綾波、磯波三驅逐艦も目下浦鹽に向け航行中なり(東京電報)

總督總監旅程

齋藤總督水野政務總監は守屋伊藤兩秘書官を隨へ既報の如く二十八日午前八時三十分東京驛を出發したるが同夜伊勢山田に一泊二十九日神宮に參拜し三十日桃山御陵參拜の上大阪に一泊三十一日午前大阪發同夜下關發一日釜山一泊二日午前釜山發同夜京城著の豫定なり(東京電報)

前總監大田通過

內地歸還の途に就ける山縣前政務總監は二十八日午後二時大田驛通過停車場には官民有志赤十字社愛國婦人會員二百五十餘名迎送せるが山縣前政務總監及び夫人はプラツトホームに下車し一々挨拶を爲したり尙ほ桑原道知事は成歡驛迄出迎へ大田驛に下車二時十五分發湖南線列車にて論山を經て歸鄕せるが裡里の白南信氏も亦迎送したり(大田特電)

山縣前總監 乘船

山縣前政務總監は二十八日午後七時四十分著釜直ちに連絡船新羅丸にて歸東せるが兒島中將田中李王職事務官和田總督府鐵道部長久保滿鐵京城管理局長安藤課長時永總督府事務官等は京城より釜山迄見送り又佐々木慶南道知事は淸道驛に出迎へ釜山官民總代本田府尹松井稅關長及荻野大池阪田の五氏は三浪津驛に出迎へ釜山棧橋は是等の人々及び愛國婦人會其他一般見送りの官民にて賑ひたり(釜山特電)

柴田局長出發

柴田學務局長は廿一日午前七時十五分梅田驛發赴任の筈(東京特電)

戰爭責任者判官
某司法官の談

前獨逸皇帝並に戰爭責任者審問の爲め選任せらるべき審問會議は我が國も委員を派遣すべきが未だ廟議決定せざるも既に英米よりは大法官中より人選し又佛蘭西もこれが委員を擧げんとする模樣あり我國の委員として派遣せらるべきは平沼騏一郎氏を措いて他に適任者なく原首相も漸く決せるもの、如し(東京電報)

國境委員內定

國際聯盟會議國境確定委員會に出席すべき各委員は來月十一日頃東京出發の筈にて司法省參事官三宅正太郎氏は委員の一人に決定せりといふ(東京電報)

日米電信料金

日米海底電信及無線電信の料金遞減に關し我が國は目下亞米利加政府と我遞信省に於て交渉中なりし處兩國間の協議纏り近く其遞減を見るべし(東京電報)

外電檢閱廢止

遞信省に於ける海外電報檢閱廢止は關係各省と交渉中の處九月一日を以て其檢閱を廢止するに決したり(東京電報)

安達代議士 歸朝

安達謙藏氏は二十八日朝濱著の郵船伏見丸にて歸朝午後二時入京自邸に入れり(東京電報)

俘虜一部歸還

習志野門司久留米等に收容中の獨逸俘虜中後備陸軍少尉ヤスペルゼン、ユリエース外二十六名は廿八日著關午後門司解纜の郵船加茂丸にて新嘉坡に向ひ歸還の途に就けるが同少尉は『五年の長日月御世話になりましたが一般俘虜は歸國を好まず此の儘日本に移住の運動をしましたが水泡に歸しましたのは殘念です髮の毛が此の通り日本化して黑くなつて居る位ですから……』と最ぞ感慨深きもの、如く語れり(下關特電)

鮮滿片々

東拓種子貸付

東拓會社は全鮮旱害地方に於ける各出張所に對し夫々狀況報告並に之れが善後策に關する意見の報告を求めしが既に全部到著し審査中なりと而して作物としては最早秋播野菜の外なく農民の食糧としては小麥を作るより外に方法なければ各出張所に宛て小麥作の獎勵並に都合に依り種子の貸附をも爲す意嚮なりと

東拓米移出濟

陸軍御用船縫箱丸は二十六日木浦入港東拓米一萬三千叺の積取中であるが二十七日午前迄に荷役を了り大阪に向つて出帆の豫定である今回の分は全部軍用米で本道の東拓米は之を以て全部移出を了つて了ふ事になる(木浦)

東拓移轉期

東拓榮山浦出張所が交通金融其他の關係で木浦に移轉すべく決定したが其移轉期は明年六七月の頃であらう(木浦)

農產品評會

釜山鎭農業組合では十月八九の兩日同地に於て農產物品評會を催する由にて主として果樹蔬菜の品評をなすべく牧の島及び大新里にも之が出品を勸誘して居るが其他廣く參考品の出品を歡迎する申込期は九月二十日迄である(釜山)

鎭海大豆作況

鎭海面一圓に於ける本年度大豆作況を聞くに生育極めて良好なるも稍延び過ぎの憂ひあるその爲めに生產收穫は多少の減收を見るべきも本年作付反別は昨七年度に比し多少の增加であつたから收穫步合は前年と殆んど大差なきものであらう先づ本年度作付反別は約三十町步に達し收穫想高約二百十石內外の見込である(釜山)

學校組合本會議

馬山學校組合七年度決算會は二十五日午前九時府廳に開會したる委員會の既報の如く缺陷なきものとして承認した旨の報告あり滿場一致該案を承認して閉會した(馬山)

補助憲兵引揚

騷擾事件で內地から應援の爲め平壤に駐屯した補助憲兵約二十餘名は愈々內地原隊に引揚げる事となり廿五日出發した(平壤)

上半出入船舶數

大正八年上半期元山港に於ける外國及び內地朝鮮間貿易船入出港數並に噸數を見るに汽船帆船計三百八十九隻此の噸數二十六萬一千餘噸である之を前年同期に對比すれば隻數に於て百二隻噸數に於て九萬八千餘噸の增加である(元山)

茂朱水電出願

目下出願中なる全北茂朱郡北方裕洞に發電所を置かんとする茂朱水力電氣會社は專門家の實査に依ると落差百五七尺以上あり特別の場合ひ流水涸渴した場合でも優に三千キロワットの電力を得べく平時に於て七八千キロワットを得るは能事でないのみならず先づ資本金五十萬圓の小規模で經營に著手し順次擴張の計畫で建設上多大の經費を要しないとの事である(全州)

滿洲棉作狀況

遼陽附近では昨秋來の高値の爲め今年は棉の作付反別も例年に比し餘程增加したが旱天打續き爲一本の結實平均三四個に過ぎず且小さくて先づ四分作內外であらう(遼陽)

特產市場と虎疫

大連取引所特產市場では目下後場の立會休止中である同休會は來る三十一日限りであるが目下虎疫流行を理由として支那取引人側から後場の休會を九月末日まで延期されたき旨の希望があつたので取引人組合では取引所に對して正式に申請するに至るであらう(大連)

列車中の虎疫
滿洲里にて

[illegible]け該客車と共に隔離せられしが[illegible]廿四日午後死亡せり同地に[illegible]

諸物價昂騰と株式投資
漸次民衆化か

諸物價の昂騰は事業會社の收益を激增せしめ其利益配當率は昂上して株式相場の上進を刺戟したりと雖も物價騰貴の久しきに亘るに隨ひ事業會社の生產費は漸次膨脹するのみならず就業者の勞銀引上げや所得稅率の昂上を來す傾きあるを以て物價の昂騰は最早株式の買材料たらず而して世人は頻りに戰後の大相場を夢想し頻りに買逸りつゝあれども世界の經濟界が等しく

物價の騰貴と勞働問題に苦惱し其結果產業の畏縮を招かんとする處ある際果して世界的好景氣を釀成し株式界の大活動を再現し得るや甚だ覺束なきのみならず戰後の大相場なるものは既に現れ盡し是より漸次退潮の容態を呈するにあらずやとは資產家及び株界一部玄人筋の頻りに懸念せる所なり即ち政府亦物價調節策に腐心せるより株式界の人氣も自ら畏縮し先月以來各所に同盟罷業紛起し諸株式相場は何れも軟落を告げたる次第なれども其後同盟罷業も沙汰も漸減し政府亦急激なる物價調節策を講ぜざる旨發表せるより株式相場は漸次回復して主力株は二三十圓方の引返しを告げ

商勢尙挽回を續けんとするもの、如し想ふに物價の騰貴や勞銀の引上げや又所得稅の增徵等は皆株式相場の低下を刺戟する材料にて一般關係者は深く此點に注意せざるべからざる次第なれども何分生絲米穀其他農產物相場の昂騰せる結果地方農家の收入は激增し小作者中商賣に從事しつゝある階級も總じて其收入を增加し居れるを以て此方面よりの株式需要は非常なる勢ひを以て發展し單り定期に投機買ひを試むるのみならず有望なる株式の現物を旺んに買取り去る有樣なる故纏まりたる持株筋の賣緊ぎも甚だしく相場を萎靡せしめざるのみならず却つて賣株引取の多き爲め空賣筋を踏退かしめ相場の昂騰を招來する場合少からず即ち最近

東株の株主が六千數百人の多數に數へられたるが如き又近時頻りに公募せられつゝある新會社の株式及び增資新株の應募者が知名の資產家に少くして多く無名の人々に屬せるが如き皆小資產家乃至中產階級の株式に對する要求を物語る者なるべく斯くて從來有力なる資產家に殆んど獨占せられたる株式は漸々として中產階級に分布せられ所謂株式の民衆化を顯現し居れる譯なり此の民衆の株券需要中勿論投機的分子は少からずと雖も亦遊金を低利の預金とするを好まず進んで株式を買付け其好利廻りを獲得せんとする部類のものも亦少からざるもの、如し而して現在の好配當は何時迄も持續さるべきにあらず殊に高配當に對する世論の起り來れる際

配當は縮少するものと見ざるべからざれども其縮少の徑路如何に依りては必ずしも悲觀し能はざるべく中には高配當を均等すべく增資の處置に出づるものあると共に積立金の處分を急がしむる事となりて現在の株主を利する望みなきにあらず隨つて株式相場の前途を懸念して早く其持株を賣緊ぎたる資產家よりも其賣拂はれたる株式を買取りたる一般民衆の利益加はり其株式に對する買氣を一層旺んならしめんも知るべからず要するに一巡反動安を告げたる株式相場は旬日來徐々に回復步調を呈し一時懸念されたる當中の大喰合も相當整理せられ常限の如き前月同樣總分株不足の傾向ある有樣なる故何等かの有力なる惡材料の現はれざる限り月末の相場は引締まり強調を呈せんとする模樣なり(東京)

殖銀募債好況

殖產銀行の第二回債券は去二十五日より賣出開始せるが其の應募狀況好況にして東京出張所よりの入電により二十八日締切る事に決定したるが正確なる數字は分明せざるも千四五百萬圓に達し居る模樣にて其の朝鮮に於る取扱額は二十五日頃既に十萬圓京城に於ては三萬餘圓を示したれば二十八日の締切りまでにはより以上の增加を豫期せられ居れり而して賣出額に對する超過額に就ては或は朝鮮方面の應募に對して比較的多額を割當つ可しとの說あり

青島講演會
本社主催にて

城中なる膠州灣業公司鳥飼田信二氏は本社主催商業會議所後援のもとに今二十九日午後七時より長谷川町銀行集會所に於て『最近の青島事情』と題し講演會を催すの筈なるが同氏は久しく青島に在りて其時情に通じ且つ青島問題は今や世論に上りたる折柄とて定めて盛會を呈すべく傍聽隨意何人も歡迎すべし

憲兵隊移轉

京城憲兵隊本部は廿八日京畿道廳構內の元警務總監部跡建物に移轉せり

鈴木前長官 歸退

前度支部長官鈴木穆氏は二十九日午前十時南大門驛發の列車にて家族同伴東京に向ふべきが途中大阪に立寄るべしと

大阪財界便り

灘淸酒減少

七月中灘五鄕に於ける淸酒移動は同月中藏出し高西の宮四千七百十七石今津二千四百五十五石魚崎六千八百五十三石御影六千二百九十五石西鄕四千二百二十九石計二萬四千五百四十七石餘にして前年に比し七千八百四十三石餘の增加なり而して七月末現在西の宮十萬四千五百九十五石餘今津五萬一千五十四石餘魚崎五萬三千七百石餘御影十萬三千三百六十石西鄕六萬三千八百九十六石餘合計三十七萬六千六百七石餘にして前年に比し二萬二千八百五十二石餘の增加なるが斯く本年の藏出高の增加に比し現在高に於て減少せるは酒價の騰貴に拘らず一般經濟界の好調に需要增加せしと且つは前年に比し海外輸出額の增加せしに基因せりと

大師鐵道起工 高野鐵道

高野鐵道の別働隊たる高野大師鐵道は資本金百五十萬圓其拂込金額十五萬圓にて和歌山縣伊都郡橋本町なる高野鐵道終點より同郡高野村に至る輕便鐵道を敷設し高野山參詣客並に貨物の運輸を營む目的にて曩に鐵道敷設認可を得たりしも種々の事情は未だ用地の買收にも著手せざりしが右認可期限は來る九月二十六日限りなれば明日までに一部分なりとも工事に著手して竣工期限の延期を申請したき希望にて目下著々用地の買收に著手し居る由

尾州銀行增資

當地東區北久寶寺町の尾州銀行は現在資本金一百萬圓の拂込濟にて表面は株式會社なるも其內實は常盤綿絲商岩田惣三郞氏一家の經營にて行務は支配人古山芳三郞氏の專ら擔任せる所なるが時勢の進運に伴ひ發展を計るべく資本金を三百萬圓に增加するに決し增資新株は依然岩田一家に於て全部引受くる筈

人事消息

△鈴木一來氏(東洋拓殖會社金融課長)廿八日入城不知火へ

△杉山四五郞氏(關東廳事務總長)二十八日夜釜山上陸同十一時發北行(釜山特電)

烏瞰錄

アメロンゲンの最近消息に據ると前獨帝は木挽として毆に一人前の働き手で過去六箇月間に五千の縱れ太を三萬枚の板に挽いた相な其板には一枚毎に自分の頭字ダブリーの字と其板を挽いた月日を記入さして置いてあると▲彼の働き時間は毎朝十時から午後一時迄で偶には前皇后が其の傍で新聞を讀んで聞かせる▲カイザーは一時間三本の割合で紙卷煙を喫ひながら休息する▲最初の間は一人挽の鋸で一人コツ〳〵挽をして居たが此頃では毎日二人挽の鋸を使用し、多くの場合侍醫某が其相手方を勤める▲カイザーは性來左手が不具な丈け右手が馬鹿に強いので、大抵の相手役が疲れ切つて閉口する▲カイザーは今尙ほ普通以上に強ひ體力を誇りとして會心の笑を洩らして居るな▲哀れなるカイザーは右手の強さのみを知つて、左手の弱さを知らなかつた▲獨逸帝國を率なしにした後悔はアメロンゲンの木挽自慢にも躍如として居る

自鳥致院 清州、忠州經由堤川行 自働車時刻及賃金表

△清州鳥致院間發著時刻

清州發 鳥致院著 午前七時 同八時 (忠州直通)同九時廿分 同十時廿分 同十一時 正午(堤川直通) 同十二時 午後二時四十分 同三時四十分 同五時卅分 同六時卅分

清州、忠州、堤川間

每日運轉 清州發 會坪發 陰城發 大召院發 忠州著 午前九時四十分 同十時四十分 同十一時四十分 午後〇時十分 同〇時五十分

同 午後二時 同三時 同四時 同四時卅分 同五時十分 同六時四十分 同七時四十分

(往)之部 堤川發 平洞發 松亭發 忠州發 午前八時 同九時 同九時卅分 同十時卅分 大召院發 同十一時十分 陰城發 會坪發 清州著 同十一時四十分 午後〇時四十分 同一時四十分

同間(復)之部 午後一時卅分 同二時 同二時卅分 同三時卅分 同四時卅分

鳥致院堤川間賃金表

尙忠州堤川間ハ九月一日ヨリ運轉仕候

行先賃金								
鳥致院								
清州	一、二〇							
會坪	二、五〇	一、三〇						
陰城	三、八五	二、六五	一、四五					
大召院	四、六五	三、四五	二、二五	、八〇				
忠州	五、二〇	四、〇〇	二、九五	一、五〇	、七〇			
松亭	六、一〇	四、九〇	三、八五	二、四〇	一、六〇	、九〇		
平洞	六、九〇	五、七〇	四、六五	三、二〇	二、四〇	一、七〇	、八〇	
堤川	八、二〇	七、二〇	五、九五	四、五〇	三、七〇	三、〇〇	二、一〇	一、三〇

但シ地方ヨリ乘車券御購求ノ際ハ特ニ織居自働車部ト御指名被下度 定期停留ノ各地ニハ特約發賣所ヲ設置致居リ候

從來京城方面ヨリ忠州、堤川地方旅行ノ御方ニハ鳥致院ヲ基點トシテ乘車券發賣致シ居リ候處往々滿員等ニテ御不便ノ廉多々有之依テ今般其缺點ヲ補ハンガ爲メ京城南大門通三丁目織居自働車本店ニ於テ乘車券ヲ發賣仕リ鳥致院驛ニ於ケル御乘車ノ保證ヲ致スベク候間御申込被成下度奉希候

京城府南大門通三丁目九十八番地 織居自働車部本店 電話長一〇一番

忠清北道清州 織居自働車部清州營業所 電話四十三番

話の世界

九月號 發賣

弓の天下一 東明

赤い天蓋……小川未明

狐の話……生方敏郞

信玄と海……江見水蔭

狂中の靴屋……大泉黑石

女の手箱……柴田流星

不入の厠……武田櫻桃

後日の義士(講談) 五十嵐

潛水艇

東京神田南神保町 日新閣

…るが大正七八年度同地の[illegible]…滿洲に於ける船員罷業は朝鮮を[illegible]受くるに至るべし現に日本ごなり居るもの川若干同船が[illegible]るに非ざるべしと云へり

…り同地着と共に醫師の手當を受け[illegible]居れり目下日支兩[illegible]混合防[illegible]

勿体なや宮の御勞苦

滿洲に在す梨本師團長宮

二階もない倉庫見た樣な御宿舍に

炎熱と惡疫を凌がせらる

梨本宮家の御事務官井辨氏は十…日來宮殿下の御機嫌奉伺の爲め渡滿し親しく御近狀を拜して此程釜山經由歸京せるが氏は殿下の御近況について語る

『私は今度初めて滿洲に行き序に…にも一寸其の外觀丈けを覗いて來ましたが殿下の

御勞苦 を拜しては勿體なく言ひの何のとは言はれません殿下の宿舍は日露役頃に露軍の手で建た煉瓦造りではあるが二階も何もない平家の倉庫か何か[illegible]な一棟で内部は皆床板で殿下が唯一間丈あるがこれは殿下の御使用間になつて居ない司令部は此宿舍から直近くに在る

殿下は 宿舍に御歸り後もお粗末な建物故チャント御軍服のまゝ椅子に依らせられ少しも御寛ぎに相成る譯のでない宿舍には殿下の御供で家從が二名と執事夫が一名行つて居る丈けで其の他には誰も居ない炎暑は激烈で百三十度位が普通で且つ惡疫猖獗なるに拘らず

御健か な英姿を仰ぎ誠に恐悅に存じ上た、又遼陽附近は高粱が生茂つてる昨今は特に馬賊が出沒するので殿下の御宿舍抔も警衞がなか〳〵嚴重で全く平時ながら戰時と御同樣の御苦勞です殿下の御食料は新に大連から取り寄せた者ばかりを差し上げる事になつて居ました』

前總監記念の花瓶

日の出小學校へ寄贈す

前政務總監山縣伊三郎氏は今回離東に際し陶器花瓶一箇を日の出小學校に寄附したき旨申出られしかば大山同校長は二十八日朝山縣邸に赴き寄附の品を受け取り歸校せるが同花瓶は高さ一尺餘表に勅語を書入れある頗る美しき品にして山縣氏が之を寄附するに至りし動機は多年同氏が毎朝登廳の途次同校に通ふ生徒等の無邪氣なる姿に云ふばかりなき慰藉を得しを追憶して記念にと贈りし由にて同校にては此上なき好記念品なりと喜び居れるが前政務總監の優しき半面を窺ふに足る美談と謂ふ可し

讀者慰安會 出演中の小圓と ギッシリ詰つた場内

今年は 大豐作

降つても照つても 五千五百萬石は外れぬ

農商務省は二十五日、八月十五日現在全國稻作々況に就きて發表せしが其の調査は平年作に對して良、稍良、普通、稍不良、不良の五種に分たれ平年作に比し良(平年作より五分以上の增收)

北海道 以下二十五縣稍良(平年作より五分以内の增收)十七縣普通(平年作)二縣稍不良(平年作より五分以内減收)鹿兒島一縣不良(平年作より五分以上減收)一縣もなし平年作の總收穫は五千四百萬石に對して今年は各國

大部分 が增收の見込みと云ふのだから豐作であることは疑ひないこれは施肥の二割多かつたこと硫酸安錏が完全に行はれたことが與つて力多く今後少し位の天災があつても五千五百萬石以上の收穫は外れないであらうと云ふ

喜樂館へ喜樂館へ

ご定刻前既に滿員となつた 讀者慰安會の第一日

二日目は本日正午から開場

廿八日其の第一日を擧行した本社愛讀者慰安會は非常な人氣で開館時間の午後一時前には最う滿員と云ふ盛況であつた軈て前座の桃中軒一若が舞臺に現はれると緊張した觀衆に宛ら

急散の如き 拍手を浴びせた約卅分間『孝子迷ひの印籠』を演じて喝采の裡に退くと暫く換氣の爲休憩する、嚠喨たる樂隊の音に全館が暗くなると映寫幕には何處かの實景が凉しく寫し出された次から次へと興趣は盡きず如何にも銷夏に相應しい好寫眞であつた寫眞が終つて緞張が下ると吉田小圓の演題『雪と墨』が貼出された聽衆は最う待遠さに盛んに拍手する

小圓が舞臺 に立つと緞張が上つて白衣の吉田更に破ん許りの拍手喝采が起る靜かに語り出づる莊重な節廻し切々たる三絃の音に聽衆は水を打つたやうに靜まり返り只管耳を峙づるばかりであつた。演題『雪と墨』は新物で所謂御家物を骨子としたもの、其中には義理もあれば悲しい戀もある、小圓の人情濃やかな語り振りに面白い物語りは益々面白く滿場の大拍手

大喝采の裡 に終りを告げる後段は義士傳の豫定であつたが御好みに依つて前段の續きを演じ絶えず聽衆を醉はせて置いて『お後は又明日……』浪花節が終るとキーストン會社の滑稽ものが映寫される場内の緊張した空氣は華やかな明るい氣分と變つて午後四時半好評中に打出した慰安會は今廿九日も引續き開催の筈であるが出演者小圓、が非常な長講するので特に開館を十二時(正午)に繰上げ寫眞も全部差換へる事になつた、喜樂館へ喜樂館へ滿員にならぬ中早く喜樂館へ……

雀の死骸が十八石

嘘のやうだが事實

此の間の降雨は鮮内到る處に色んな悲喜劇を生んで居るが之も猛烈な降雨の生んだ挿話の一つである當時の雨は本道でも慶北東部の海岸地方が猛烈であつた丈けに被害も多かつた安康地方もその一つである嘘の樣な談であるが其折りに少さき羽を森の木蔭に休めて居た幾千萬の雀は彈丸の樣な強き勢で降りしきる雨に打たれて樹の枝にも休らひ得ず空しく地上に墜ち落された、それを村の惡太郎等は得たり賢こしと血眼になつて拾ひ集めたので一人に二斗三斗と忽ちの裡に雀の屍骸は小山の樣に集まつた夥しく匇れ此の小さき雀の屍骸が安康邑内で十八石も集まつたと云ふ。

金剛山に

滿洲の歷遊を終つて入城した文學士沼波瓊音氏を旅館不知火に訪ふと天候模樣を心配しながら氏は語る『天氣が定まり次第 **金剛山に** 行くので心配して居る處です今總督府に照會して居ますが都合が善ければ明朝出發しやうと思つて居ます…』

歸海日誌

嵐を衝いて

澱粉會社見學

女子教員養成所 當番生

八月十四日(木曜日)晴後強風 ガチャーン〳〵の音に圓かな夢は破られた、時に午前一時庭の立木は風にゆられ雨さへ加はつて物凄し。今の怪しの音は此の嵐に窓硝子を破壞したのである。師の君は宿の人々と共に見廻られ我れも共に加勢して窓を閉めたり風雨を防いで再び床に入つた。

起床六時、いつもの通り朝の仕事がすむと澱粉製造株式會社見學の命があつた。準備を整へて館を出た、風は止まず雲行きも變であつた。吾等は袴の裳をあふられながら靴音勇ましく進む。烈風は正面より吹き來りアツト云ふ間もあらず砂をあびてしまつた。ほどなく會社の門をくぐり案内により場内を巡覽した。こゝに澱粉製造法の次第を記して後日の思出とす。

馬鈴薯を原料とする製法

成鏡南北道にて手製にした粗製の澱粉を原料とし、これを水にさかし攪きまぜて後沈澱させ不純物を除去し、第二第三の沈澱池に移し器械的に粉を小さくなすのである。かくして後篩にかけて濾し再び沈澱池に移して漂白し又濾し最後の沈澱池にて凝固させこれを日にて乾かす。乾かしたる固りの上部には灰色の不純物がある、これは庖刀により除き純白なる物のみを粉碎器に掛け更に唐箕にかけるのである。こゝに於て始めて純白の澱粉となるのである

玉蜀黍を原料とする製法

これは鴨綠江沿岸地方に產する玉蜀黍を原料となす。動力により倉庫より少しづゝの玉蜀黍を階上の粉碎器に送りて粉碎する。この粉碎されたるものは少しづゝ階下の大桶に送り込み水に浸して軟かくして之れを臼にて引く。この液はポンプの力によりて少しづゝ第一の一定の溝を通りて溜め池に至りて篩にかけられる。濾されたるものは更に第二の篩に掛けらる。かくして濾過されたる液は、巾三尺長さ十七間の長き箱の中を徐々と流れ通る間にこの箱の底に沈んで全部沈澱して僅に黃色を留むる液となり流れ去る。この長き箱に沈澱せるものはもろ〳〵の如きものに篩け乾燥室にて百度内外の溫度にて乾かし粉碎器にかけ、更に唐箕に掛けるかくして純白なる澱粉となるのである。沈澱させたる殘の液は場外に特設せられたる溝を通して更に沈澱させ之を乾かして生麩を製す。又玉蜀黍の澱粉を造るに篩り第一の篩に掛りたるものは牛、馬、豚等家畜の飼料とし、又第二の篩に掛りたる粕はこれを乾かし多くは支那人の食料として賣捌かる。又馬鈴薯の粕はアルコールを製造する原料となるさうである。

かくて一同は新しき智識を得て會社の門を出た。歸途時化の模樣を見んとて海岸に廻つた。怒れる濤音物凄く猛り狂ふ浪は舟を吞まんずる勢にて恐ろしかつた。

今日は海水浴も出來ず宿に居た。友の中には讀書するあり或はかるたの整理をなすあり遊び五目並べなどして一日を暮した。

夜に入りて朝鮮語の教授あり座談のうちに夜も更け我等は明日の好天氣を祈りながら深き眠りに落ちた。

凉を趁ふ 群の中に

盛んに活躍する過激派

馬場大尉の近信

浦鹽派遣軍憲兵隊ブラゴエチェンスク分隊長馬場大尉よりの近信の一節に曰く。西伯利の草茂る夏は定めて凉しい處と思はれるが案外に暑い

此頃の暑氣 は屋内で九十度から百度屋外直射光線の下で百三十有二度の高熱を示して居る。黑龍州の首都ブラゴエチエンスクに於ける唯一の公園の夜の景色は内地のやうに趣味や風情はないけれども大陸の夜氣を浴びて中産階級の連中が白い

輕羅を纏ひ 著しく踵の上がつた小さい靴を鳴らし腕を組合ひ軟かい足並で輝く電燈の下に凉を求むる有樣は又異つた情調がある、アムール河を往來ふ幾多の汽船は有繫に露西亞帝政時代の俤を存して善美を極め乘客の數も仲々多い、數多い船の中には我帝國の御用船となり

日章旗を掲 げて居るものも尠くない、水上警備船が旭旗を風に靡かせて快走する勇姿は眞に帝國勢威の發揚と思はれ見てさへも胸が躍る。中産階級者が美しく著飾り罪なく凉を入れてる間にまで過激派の斥候密偵は巧に紛れ込んで狀況を探査しあはよくば

一大爆發を 爲さんと策業するのを左はさせじと活動する露國探偵局、其警察職員中にも過激派に通ずるものもあり甚だしいのは軍隊内にも過激思想の抱持者が多數あつて逃走兵續出するといふ渾沌たる有樣、邦人の駐留は愈々必要である

流言蜚語は 盛んに行はれ今にも緊急の準備を要するかと思へば唯一向の噂ばかり道路を歩くにも過激派首領株の寫眞は何枚かを誰でも常に懷にして居る講和會議は成立しても和約の影響少しもなく物價は益々騰貴するばかり山河破れた亡國の民は眞に可哀想なものである云々

セメヨノフ將軍夫人

檢便に面喰ふ

檢疫客は浪花節を聽いて漸く無聊を慰む

滿洲から歸つた沼波文學士の土產話

滿洲はハルビン迄行きましたハルピンも現在は大分秩序が回復したのでしやう汽車も定期に發着します過航同盟罷業をやつた連中は市外の某所に拘禁されて居るが追つて

銃殺に處 せらるゝ相です虎疫は實に猛烈に流行して居ます自分は營口大連なご猖獗の甚だしい地を踏んで來ましたが幸ひにして病毒に感染しなかつたのは何よりだと喜んで居ます歸途セメヨノフ夫人と同車し五龍背で自分が降車するまで露國の現狀に就いて談合しました

新義州の 檢疫は亂暴ですセメヨノフ夫人は檢便第一日に出會したので嘸驚いたでしやう何しろ檢疫所で一夜を暮らすのですから無聊で困り同車中の浪花節語りに交渉して夜中の一時頃から檢疫所で浪花節を聽きましたが蚊は多し睡る事は出來ず仕方なしに國境の步廊で

浪花節を 聽くなぞ暢氣者には面白いかも知れませんアハ……滿洲も旱魃が甚だしいので各地とも長官が盛んに雨乞ひをやつて居ました私が大連に到着した時は旱魃で街路樹が枯れた位でしたが其の後猛烈に降りました虎疫流行で滿洲では

甜瓜賣買 を嚴禁されて居ますが新義州に入ると食堂車にもフルーツに甜瓜が出るので始めて安全地帶に入つた樣にホッと一息吐きました』

讀者慰安會二日目

今廿九日正午より喜樂館に於て

宛ら『罪と罰』

記錄で通觀した山田憲

廿四日公表された彪大なる鈴辨殺しの豫審記錄を通讀した塚崎辯護士は語る『記錄讀後直ちに吾人の眼に映じたのは山田憲と鈴木辨藏との人物上の大なる相違である、憲の人物に就ては彼の兇行を通じて之を觀れば

極惡非道 の人の如く見らるゝも事件を別にすれば從來彼は金錢は殆んど眼中になく親分氣質を有つて居て學生抔にも隨分世話をしてゐた、憲の友人は友人に厚く金錢に淡白な男で醫師神田秉穗の如きも現に山田が昨年印度から歸つて來た時或商人から一萬圓程贈賄して來たが突返したと云ふ話をして居たと豫審で申立てた一方

鈴木辨藏 の性格は是迄新聞に掲載された處と大同小異と云ふに止めて置くが兩人の性格研究は今後の法廷に於ける興味ある問題であらう、又本件の動機は憲は最初から金を取つて鈴木を殺すと云ふ考へはなかつたが三度目の呉服切手を突返した時鈴木は貴方は沼津の漆田さんと御結婚をなされるさうですが私も

一人生娘 を御周旋いたしたいと思ひますが如何です、生娘に接する度數が多い程男は長生きをする、自分はそればかりが樂みですと云つた、其の時憲は鈴木は人の節操を弄ぶ不埒な奴だ、それに米價調節に妨害もする不屆な奴だから寧ろ殺して了ふと決意した、金を取らうと考へたのは其の金で學生を發いたいと思つたからだと申立て居る結局本件は

殺人が主 で詐欺は從である茲に於て私は露西亞の文豪ドストエフスキー氏の著『罪と罰』の主人公ラスコーリニコフを思ひ出さずには居られない、大學生たる彼が質屋の老婆を殺した目的は盜つた金で苦學生や社會に有用な人物を救ふにあつた彼の當時の心理狀態は山田の

兼二浦は眞正

蔓延の模樣なし

兼二浦旭町金炳順(三)許史(三)の二名は二十六日發病二十七日の二名共死亡せるが虎疫の疑ひあり三菱病院にて檢鏡の結果菌を發見したるも發生地が可端づれなると而及び警察が全力を盡し防疫しつゝある爲め右二名丈にて喰止め得るならんと(兼二浦特電)

虎疫現在患者

道内に於ける初發以來の虎疫患者數は内地人二名鮮人九十三名支那人二名にして内死亡せるは内地人一名鮮人四十六名なり(二十七日現在)

老婆は陰性

佐賀縣富永チカ(六〇)は二十三日虎疫擬似患者として大田避病舍に收容され治療中なりしが警務局衞生課に於て檢鏡の結果虎列拉菌を認めずとの通報あり同人は二十七日全北全州郡助村面東山里居住の女婿池上氏の出迎へを受け出發したり(大田)

御見送を謝し奉る

荻田悅造

同 ちか

赤痢

壽町四五番地戶倉かよ(三六)は二十七日赤痢と診定し壽町多々見病院に收容されたり

大田の降雨量

大田地方の降雨は二十七日夕刻に至るも尙歇まず同日午前十時の觀測に依れば雨量實に百二耗に達したり去れご旱魃續きの爲降雨量に比し河川の水量少なく僅に一尺五六寸位の增水なり(大田)

各地最高溫度

(廿八日午後二時測定)

▲群山 八十八度五分、晴天無風

▲木浦 八十七度三分、南風晴れ

▲淸州 八十八度、東南微風

▲大邱 八十七度四分、晴れ西風

▲大田 八十六度、晴天微風

▲春川 八十七度七分

演藝

▲大正館 本日より新寫眞と差替へ ▲新派悲劇『子守り唄』全六卷、原作は故柳川春葉氏の作に成り可憐なる少女を中心とさせる涙多き劇にて日活近來の力作なり▲戰時活劇『殘る三彈』全五卷、勇敢な青年が砲煙彈雨の中に奮戰する痛快なる寫眞なり▲實寫『大阪北野小學校運動會の實況』▲滑稽活『人を迷はす眼』

▲喜樂館 本日より新寫眞と差替へ ▲實寫『濱賓市休戰祝賀會の實況』▲滑稽『蔭の二路』▲冒險喜劇『トクラスの飛行』全五卷▲西劇『野狐三次』全五卷なる復讐美談を綽させる愉快なる劇なり

▲寄席(二十九三十兩日)好美國一行の替り藝題 ▲『大和櫻』全五場▲重なる配役井田(岩田)お龍(中村)梓屋六五郎(神谷)掃部(前田)小泉將軍(小松)秋田權正、師匠六兵(宮越)良反(酒井)立太郎(熊谷)

てんかん ヒキツケル病で御困難の方効能正しき良藥ご富家に有り返信料添へ申込の方に直ちに詳報す 兵庫縣明石町 辰巳精米所

法人登記公告 烏山金融組合登記事項中變更 理事野村勝三郎大正八年八月九日解任 同日京畿道水原郡城湖面烏山里四四番地稅所佳介理事ニ任命就任シタリ 大正八年八月貳拾七日登記 京城地方法院 水原支廳

▲小切手紛失廣告 銀行名 株式會社京城銀行 小切手番號 Y四二七〇號 額面 金四百五十圓也 振出人名 京城府本町五ノ四 中野商店 右紛失致シ候ニ付此段廣告候也

汽罐ボイラー 多管式 馬力六拾 縱四尺五寸 長十五尺 使用一年 大正五年製造 右安價販賣す以内の品御商談を乞ふ 京城南大門通五丁目 中村幸商店 電話二二七一番

京日案內 普通一回前金七十錢 番外一回前金(四名毎回)一圓二十錢增 ▲申込後中途掲載中止は料金不返戾 ▲六回以上の申込は特に割引の事 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

●職號譲受けたし 十二か十六 ○不用の方は左へ御通知乞ふ 龍山漢江通八ノ五七 岡本へ

●古本熱心高價買入 ▲御報參上 ●是非御試賣を乞ふ ▲本町二丁目 ●電話三一一九五番 ▲群書堂

齒科醫 一名至急入用 代診 釜山幸町 深江齒科醫院

女中入用 素人でも差支無し希望者來談あれ 南山町二 松園

御袴專門 京城本町四丁目 山崎袴專門店

柳行李革鞄專門 京城本町三丁目 電話二四八二 但馬屋(タジマヤ)

外交社員招聘 優良 内鮮人不問 希望者は履歷書携帶午前中來談 京城黃金町一ノ八 電話二五七〇番 帝國生命保險株式會社

玩具卸商 内鮮人向 京城本町二丁目 出荷迅速取引確實 ウラシマヤ 振替京城六六六八番

店員入用 希望者直接面談 京城本町二ノ六四 電一〇八五 友田米店

骨つぎ專門(家傳)(原籍佐賀縣佐賀郡諸富) 京城本町四ノ參一 小柳治療所

疊特價廉賣 在庫品壹千枚を限り備後表木綿へり付 新床八通り其他御好みに應ず 價四円四十錢 京城太平通二ノ五四 栗原疊商店

高級社員招聘 内鮮人 富士生命監督社員並外務員希望者履歷書送れ追て面會日通知ス 京城大和町二ノ一 永井

簿記係 一名入用 希望者至急來談あれ 電話二二九八四 佐藤牧本店

鮮語科 英語科 新學期 三ケ月修業 新初步 其他補缺編入 太平町一 京日西向

產科 婦人科 二宮醫院 京城壽町 電話二〇一番 醫學士 二宮亮吉

優等淸酒 福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店 京城永樂町二丁目 發賣元 富安京城支店 電話四一〇一三九番 振替口座四一三九番 樽賣御斷り

製造元とのやくそくで 砂糖、麥、茸、金巾、唐寸、石油、洋燈、鍋釜、紙類、乾物、罐詰、ビール、サイダー、葡萄酒、淸酒、醬油、菓子、足袋其他の日鮮人向雜貨食料品 割の安い品そろいの 大おろし 仁川本町 河野本店 電話[illegible]

特殊大寫眞提供 新派悲劇 子守り唄 全六卷 □日活獨特新機軸本年度撮影 □御川春葉先生傑作 □山本、吾妻、衣笠、藤野一派總出演 呼、女の生命……愛と戀とを失ひたる若き命なる鄙子!! 惡婆の手に欺され乞食となり日々虐待に泣く可憐なる少女とか如何に奇しき運命に逢着する? 米國メトロピクチュアール會社特作 戰時活劇 殘る三彈 全五卷 當廿九日より上場 大正館

宮内省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造 ヒゲタ醬油 代理店 京城明治町二丁目 發賣元 山邑京城支店 電話長八四五番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

朝鮮銀行 資本金 金四千萬圓 拂込濟資本金 金參千萬圓 積立金 金四百貳拾壹萬八千圓 總裁 美濃部俊吉 預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候 支店出張所及派出所 内地(東京、大阪、神戶、下關) 朝鮮(釜山、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、大邱…) 滿洲(大連、奉天、長春、哈爾賓、旅順、營口、鐵嶺、遼陽…) 支那(上海…) 露領(浦潮斯德…) 右ノ外倫敦、紐育、巴里其ノ他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

みだれ咲き

第百卅二回

島山碧波作　森田久畫

鶴子夫人は暗い波打ち際で白けに胼れぐ〜しく聲を掛けた男が、井口健吉と名乘つて怨みの籠つた言葉を掛けると、顔色土の如くに變つて殆ど失神したやうであつた。過去に於て二人の間に如何なる關係があつたか知れぬが、今まで子爵夫人と云ふ威嚴を保つて居た夫人は。

『まア……』

と、叫んだまゝで後の言葉が續か無かつた。

『鶴子、文句があるなら云つて見ろッ』

優しい女波の騒ぎを餘所にして、情け用捨もなく鶴子を砂原へ引倒した井口は、鶴子の髮を摑んで引摺り廻さうとした。

『待つて下さい井口さん、種々貴郎に申し上げ度いこともありますしお伺ひしたいこともあるんですから』少し待つて下さいまし』

男の名前を井口健吉と聽いた鶴子の態度は、彼れ等に知れぬやうに樣子を窺つて居るお蓮にも知ることが出來た。

『ナニ僕に云ふことがあるとさア云へ、貴樣のやうな腸の腐つた奴が云ふことを聽き度くは無いが、聽いて他日の參考にするんだ』

井口の面は怒りに燃て居るやうであつた。

『決して逃げも隱れもしませんからどうぞ其の手を放して下さい』

鶴子夫人の聲は涙に曇つて漸つと聽き取れる位であつた。

『さア云へ……』

力強く突き放した井口は、傍に打ち上げられて居る漁舟の舳に腰を掛け。

『早く云ふだけのことを云へ、幸ひに僕の得心がいつたら赦してやるが、此のまゝ逃げでもするやうなら一擬の許に貴樣の生命は貰ふぜ』

右の手許にピカリと光つたのは、井口が平素より所持して居るピストルであつた。

『井口さん……』

力無く起ち上つて、膝のあたりの砂を拂ひ落した鶴子は、物をも云はずに井口に縋り付いた。さうして相手の膝の上へ涙の面を伏せた。

『ば……馬鹿にして居るッ』

其の光景を眺めた井口は、胸の高鳴を鎭ねながら、炎のやうに暑い溜息を吐いた。

『鶴子さん、僕は昔の學生井口では無い、そんな芝居をしても喜ぶ者では無い』

と、冷やかに云つてインキを一面にブチ蒔いたやうな夜を仰いだ。

『お前と愛宕山で最後の別れをした時に僕は何んと云つた、僕は相當の學が修めて居るし、三田大學さへ出れば立派な就職の口があるのだが、然に眼の眩んだ侯爵が、僕とお前との戀を制いて山中と財産結婚をすると云ふなら、止むを得んから僕は斷然別れもしやうし、陰ながらお前の幸福も祈ると云つたではないか、僕が冷たい孤衾に泣いて居る時は、お前が歡樂の夢に醉つて居る時だらう、けれども僕は夫を敢てしてもお前の幸福を祈ると云つて別れた筈だ』

と、息をはずませて彼れは。

『其の後のことはモウ云ふまい、云つた處で判るまいから云はんが、僕がこんな思ひをしてお前の幸福を祈つてやつて居るのに、お前は義理ある二人の子供を追ひ出すばかりか、二人の兄と心を合せて一家を横領しやうとは何と云ふ惡見だ。僕は改めて告白する、是から日名子旅館へ行つて山中子爵の前へ萬事をサラケ出してしまう』

と、云ひ終つた井口は、勢ひ好く起つて町の方に行かうとした。

不用な衣類は賣拂へ　買つた時より高く賣れる

有無相通ずるの利法は、我國でも太古から行はれて居たに拘らず、餘りに進歩發達はして居ない樣です、それは種々な我國情にも原因して居るのでせうが、昨今の樣に戰後の影響で需要供給の原則が適當に行はれず、呉服太物の類などの向ふ見ずに騰貴する場合、有無相通ずるの利法を盛に利用したらよいでせう、一體日本婦人は世界一の衣裳持ちです、その中流以上の婦人が持つて居る、衣服の數は實に澤山なもので一人で簞笥に二棹も三棹も、或は長袢襦を二十枚も持つといふ人も少くはないといふ話です、處が昨今の樣に流行の變遷の甚だしいのに澤山持つてゐる人は決して流行後れの衣類を用ひぬ爲め、簞笥の衣類は持腐れとなつて居ます、能率增進など叫ばれる今日、家庭の主婦方は大きい目を見開いて不用の品は遊ばして置かない樣に利用せられたらよいでせう、涼風が吹くに連れ物價騰貴が響いて古著屋は大繁盛であるさうですが

品が拂底

で困つて居るとは其道に明かるい人の話です八年前に買つた十圓の品を八年間年毎に著て先日賣つたら八圓になつたとも話されました三年も前に入質した品を三年分の利子を支拂つて買つて買値の八割殘金があつたなどいふお話も聞きました質は古著屋から促されて流れの早く出るのを待つて居るさうです古著の整理時は今であるらしい上流の婦人には却つて

經濟思想

に富んだ方が居られるとは古著商の實談でした何が故さ尋ねると以前は召下げは皆仲働き女中などに下げてゐられたが昨今は古著の高價なのを知つて三十枚五十枚と集めて拂はれるので隨分千圓二千圓といふ金子になつて手に入れられ召使達には上等な品でないしそして女中達の年頃に似つかはしい樣な新柄を與へられるさうです今一般の婦人が目覺めて不用の品を融通して能率の增進を計る樣に是非實行されたらよいでせう（某夫人談）

歌、梅幸に劣らぬ名女形　何處迄でも立派に遣つて除ける

二十七日朝腦膜炎で死んだ尾上菊次郎は前名を芙雀と云つて五代目菊五郎の門下で東京市村座の立女形であつた後進ではあるが現今の東京劇界で歌舞伎座の歌右衛門帝劇の梅幸と並び稱される技倆があり、和事振事生世話物でも時代物でも娘形でも中年でも

皆相當

に演して立派にやつてのける手腕は菊五郎の女房役として無くてならぬ役者であつた菊五郎が困るばかりでなく吉右衛門も困らう名物男の田村將軍も嘸力を落した事であらう菊次郎の舞臺は美しく潤ひがあつて持役を

呑み込で

演生す點は殆んど彼と比肩する者がないと謂はれてゐた人氣で又非常で菊五郎吉右衛門が九代目團十郎の追善興行に歌舞伎座に出勤し小屋村座を空けた時なぞは彼の太きな市村座を一人で脊負つて立ち大入を取つた事さへあつた其れで人間は極溫和で

甘い物好き

素顔になると色は黒い方であつたが晒平とした好い男前であつた、今俄に此名女形を失つた東都の劇壇は無寂寥を感ずる事であらう

讀者の領分

△官署や諸會社で御使用なされる糊は腐敗して大いに困りますが春日糊の如くに色の變ぜぬ程に少し永く保たれる方法で何薬か入れるのを御存知の御方は何卒本紙で御知らせ下さいませんか（襄陽子）△文官普通試驗科目中の歴史を含むものでせうか該試驗委員殿の御教示を願ひます（義州通塙學生）△近來家主の横暴は屢々耳にする處なるが小生共の横暴にして且つ不德義極まる家主差配人の行爲に逢ひ憤慨に堪へぬが貸家拂底の折柄なれば我慢致し居る次第です移轉の時に入致す故從來より二圓値上致すと申し置きながら値上は致して不入はせず尚又此度も家賃を使に持たして遣りたるに端錢が不足なりし故其理由を聞きたるに月より自分の所有家屋に成つた故値上致したる由を聞き金錢は僅少なれども其行爲に驚き入た次第です（某町居住者の一人）△朝鮮ホテルで廿五日催された送別會の際帽子を代へた人があるから直ぐ返へし、ものゝ違ふので型が違ふから直氣が付く筈であるホテルでも迷惑して居るとの事であるが古代へられた方はホテルに申出でたらどうです（一讀者）

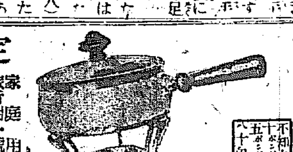
最新刊

書名	著者	定價	送料
朝鮮總督府編纂 △朝鮮金石總覽 上下		六圓七拾錢	四拾五錢
甘藷農業	島頭重夫	一、五〇	一二
實社會及社會問題研究	平沼	一、八〇	
速記學講義	松崎平策	二、三〇	一二
向後三年	山岡柏郎	一、四〇	〇八
生命と生慾	川村多賀二	一、六〇	〇六
激浪の中を行く	與謝野	一、四〇	〇六
近松秋江著 ひみつ		一圓六十錢	六錢
白樺同人脚本集	有島外	一、五〇	〇八
夢のふる街	竹久夢二	一、三〇	〇六
情の江戸時代	小笠原	一、五〇	〇八
現代智識階級運動と成金とデモクラシー	米田庄太郎	一、八〇	〇八
國民哲學建設	田中王堂	一、五〇	〇八
朝鮮總督府編纂 朝鮮圖書解題		二圓七拾錢	二十七錢
神まうで	鐵道院	一、〇〇	〇六

京城本町一丁目 大阪屋號

宮内省御用
水道布設　煖房裝置　衞生設備　喞筒据付　工事設計請負　附屬材料諸輸入　製作販賣
TRADEMARK
須賀商會大連出張所
大連市監部通二丁目（露亞銀行前）
本店（大阪）支店（東京）出張所（名古屋・京都・住吉・神戸・博多・京城・青島・臺北）
工作所……東京……大阪……神戸

流行玩具　袋物福袋　食料品　テニスグツ　針釣竿釣具
（御案内を呈す）
友近商店
釜山草梁



特許專賣 不知火
不知火は在來の石油焜爐の如く不便なものでなく旅行や不時の來客其他火急の場合等御座敷の上で即時に湯も沸かし御便利なる出來て既に定評あり是非御試用を乞ふ
不知火用火の素 十五ヶ入 五十錢
定價
家庭用 五圓
旅行用 一號
同 二號
同 三號
乳器付
小包料
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

處方公開
內容を公示して責任を明かにせる
ミツワ家庭藥
ミツワ家庭藥は内容を祕して徒らに萬能を説くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長
一 處方を明記し内容を公示す。
一 處方的確にして奏効顯著なり。
一 製劑精確にして効力一定不變なり。
一 藥品純良にして中毒の危險無し。
一 容裝完全にして變質の虞無し。
一 内服藥は錠劑にして服用し易し。
一 價格低廉にして永く保存に耐ふ。

處方公開
感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
ミツワ解熱錠
みつわげねつさまし
三十錠 金廿五錢　百錠 金七拾錢　三百錠 金貳圓
主要成分　フエナセチン、アセチールサリチール酸、茴香末（詳細は説明書にあり）
適應症候　感冒、流行性感冒、急性及び慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及び疼痛、俗に謂ふ疝氣、ずむ、肩癖
感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて關節なり筋肉なりが腫れて痛むとき、又頭痛や肋間其の他の神經痛に惱まされるときにはミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くのは勿論、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがない。

處方公開
レウマチス神經痛等の疼痛を鎭むる
ミツワ鎭痛液
みつわいたみぬりぐすり
一壜 金四拾錢
主要成分　サリツト、精製カンフル、アルニカ丁幾、蕃椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油（詳細は説明書にあり）
適應症候　打撲傷、捻傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、俗に謂ふ疝氣、肩癖等の場合。
過つて高い處から落ち、或は何物かに衝突して、身體の或局所を打つた場合、又手や足を挫いた場合、レウマチスで關節や筋肉の痛む折、神經痛で疼痛のある際などには、ミツワ鎭痛液を塗るに限る。

處方公開
袪痰を目的とし鎭咳消炎の効を兼ぬる
ミツワ袪痰錠
みつわたんせきのくすり
三十錠入 金拾五錢　百錠入 金四拾錢
主要成分　抱水テルピン、吐根末、アルテア根末（詳細は説明書にあり）
適應症候　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の痰の出る場合
感冒や氣管枝加答兒に罹つて、頻りに咳嗽が出て、痰も亦之に從つて盛んに出る場合に其の咳嗽を鎭め痰を袪るには、ミツワ袪痰錠を服むに限る。本劑は袪痰藥として主藥を撰んで永く續く藥劑を避けて主藥を減らし、それに痰を溶して喀き出し易くし且つ其分量を減らして藥を配合したもの故、總て呼吸器の病で痰の出るときには、是非之を用ひねばならぬ。

處方公開
肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある
ミツワ結核錠
みつわはいびやうのくすり
百錠 金貳圓
主要成分　メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸キニーネ、乳酸鐵、龍膽エキス、茴香末、メントール（詳細は説明書にあり）
適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳、其他總て結核性の病症
咳嗽や痰が出て、發熱して、身體が怠倦く、營養が不足となり、顔色も惡くなり、身體も痩衰へる肺結核、即ち一口に謂ふ肺病を始めとし、又肺結核を起し易い腺病や百日咳、其の他肺尖加答兒や氣管枝加答兒、肋膜炎や腹膜炎等總て結核性の病氣には、ミツワ結核錠を用ふるに限る。之を服めば咳嗽も痰も熱も輕くなり、食物の消化を進めるから、隨つて營養が良くなり、從前の痩ひ身體は强壯になり、續けて用ふれば効力が倍々加はる。

處方公開
頑固なる喘息百日咳其他咳嗽を鎭むる
ミツワ鎭咳錠
みつわせきどめ
百錠 金壹圓五拾錢
主要成分　ヂノイミン、安息香酸、フエナセチン、ブロームカンフル、ミルトール、アルテア根末、茴香末（詳細は説明書にあり）
適應症候　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合
呼吸が著しく促迫つて、咳嗽が盛んに出て、冷汗の出るほど苦しい喘息や百日咳、又氣管枝加答兒や肺結核又肋膜炎、其他種々の呼吸器病に罹つて咳嗽の出る場合にはミツワ鎭咳錠を服むに限る。本劑は煩はしい且苦しい咳嗽を止め、痰の分量を減らし、痰を喀出し易く、呼吸や痰の臭氣を除く優秀な鎭咳藥である。

家庭治療法　定價五拾錢但シ二十五錢を郵券にて拂込あれば送呈す

處方公開
淋疾を治癒せしむる最優秀の内服藥
ミツワ治淋藥
みつわりんびやうのみぐすり
カプセル入 五十個 金壹圓五拾錢
主要成分　ウロトロピン、白檀油、メンタ油、龍腦末（詳細は説明書にあり）
適應症候　急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎。
花柳の巷に遊んでから二三日經つて、尿道口に瘙痒や疼痛を覺え、紅く腫れて膿を洩らし、尿が頻に出たく、其度毎に疼痛が劇しく、漸々膿が多く出るやうになり、包皮も腫、睪丸が痛むこともある急性淋疾、或は尿道や膀胱を犯しなどする慢性淋疾、それが治り切らないで時々起る慢性淋疾を治すには、ミツワ治淋藥を服むに限る。本劑は尿道や膀胱の中を殺菌消毒し、消炎及止痛の効がある

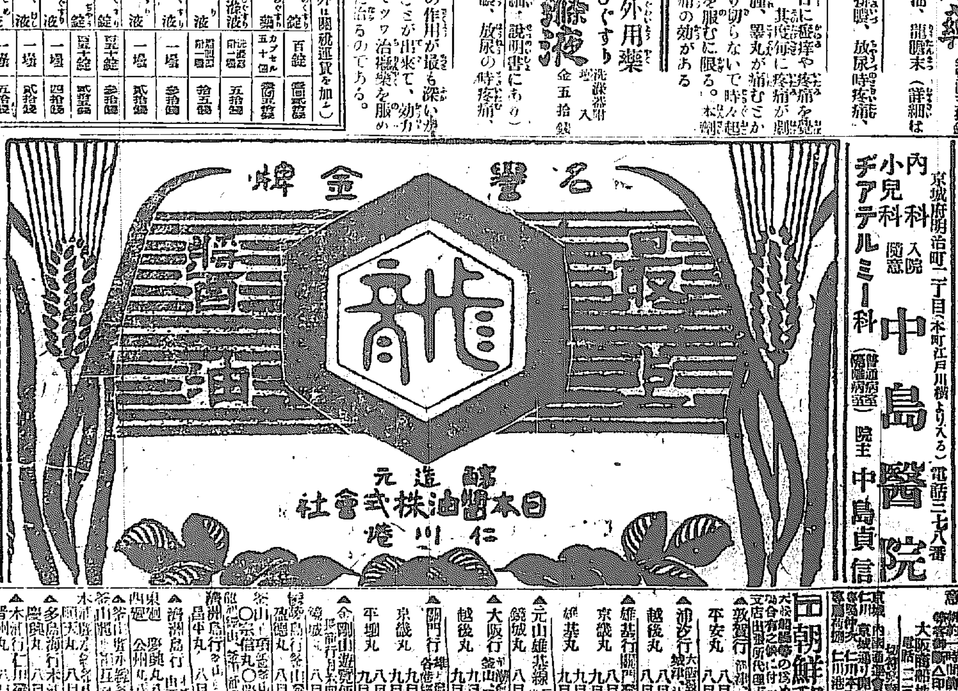
處方公開
淋疾の治療上缺く可らざる外用藥
ミツワ淋疾洗滌液
みつわりんびやうあらひぐすり
洗滌器附入 金五拾錢
主要成分　プロテイン銀、グリセリン（詳細は説明書にあり）
適應症候　淋毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿の時疼痛、尿意頻數
本劑の主成分たる銀劑は、多くの銀劑中其の作用が最も深い處迄入込んで、組織の中に入込んで居る淋菌をも殺すことが出來て、効力は極めて大きい、故にミツワ淋病洗滌液でミツワ治淋藥を服めば、兩藥相俟つて偉効を發し、淋疾は速に治るのである。

ミツワ家庭藥の種類と定價（内地以外は關税運賃を加ふ）

品名	數量	定價
ミツワ健胃錠	三十錠／百錠／三百錠	拾錢／貳拾錢／五拾錢
ミツワ消化錠	三十錠／百廿錠／三百六十錠	拾五錢／五拾錢／壹圓
ミツワ制酸錠	五十錠	貳拾錢
ミツワ緩下錠	四十錠／百廿錠／三百六十錠	拾錢／貳拾錢／五拾錢
ミツワ止瀉錠	廿錠／五十錠	貳拾錢／四拾錢
ミツワ解凝錠	三十錠／七十錠	貳拾錢／四拾錢
ミツワ驅蟲錠	廿五錠／五十錠	貳拾錢／四拾錢
ミツワ清涼劑	一盒／一壜	拾錢／參拾錢
ミツワ解熱錠	三十錠／百錠／三百錠	貳拾五錢／七拾錢／貳圓
ミツワ袪痰錠	三十錠／百錠	拾五錢／四拾錢
ミツワ鎭咳錠	百錠	壹圓五拾錢
ミツワ結核錠	百錠	貳圓
ミツワ人參錠	百錠／三百錠	五拾錢／貳圓
ミツワ複方人參錠	百錠／三百錠	七拾錢／參圓
ミツワ婦人湯藥	八十錠	五拾錢
ミツワ婦人坐藥	六個	五拾錢
ミツワ鎭靜錠	百錠	壹圓貳拾錢
ミツワ治淋藥	カプセル五十個	壹圓五拾錢
ミツワ淋疾洗滌液	洗滌器附一函	五拾錢
ミツワ點眼液	點眼器附一函	拾五錢
ミツワ鼻病液	一壜	參拾錢
ミツワ齒痛液	一壜	貳拾錢
ミツワ含嗽錠	百廿錠	參拾錢
ミツワ硼酸錠	百廿錠	貳拾錢
ミツワ鎭痛液	一壜	四拾錢
ミツワ殺蟲液	一壜	貳拾錢
ミツワ養毛液	一壜	五拾錢
ミツワ腋臭藥	一壜	參拾錢
ミツワ撒布藥	一盒／大盒	拾錢／貳拾錢
ミツワ泥膏	一壷	拾錢
ミツワ制痒膏	一壷	貳拾錢
ミツワ座瘡膏	一壷	貳拾錢
ミツワ頑癬膏	一壷	貳拾錢
ミツワ凍瘡藥	一壷	貳拾錢
ミツワ痔坐藥	六個	四拾錢

賣藥品目錄御申越次第送呈
ミツワ石鹸本舗 東京日本橋區馬喰町 丸見屋商店

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
長 男爵 李允用
專務取締役 韓相龍
支配人 石鎭衡
電話長六〇一一、六〇五　振替口座京城一〇二
△支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京
△出張所所在地 鍾路、東幕



内科 小兒科 ヂフテリア科
入院 隔離
中島醫院
（普通病室 隔離病室）
院主 中島貞信
京城府明治町二丁目（本町江戸川横より入る）電話二七八番

優等清酒

釀造元 廣島縣西條町 賀茂鶴酒造株式會社
發賣元 京城府鍾路公平洞 河野酒店 電話二〇八番
特約店 龍山元町二丁目 松屋商店 電話六六一番

木炭の半額であり頗る經濟的な
卵形無煙煉炭
用途 火鉢用 炊事用 煖爐用 定價一箱（凡四百個入）金壹圓參拾錢
石炭代用として他に比類なき頗る經濟な
ピッチ入卵形無煙煉炭
燃燒時間拾時間一定の高熱を保つ
朝鮮無煙炭株式會社京城特約販賣所
京城太平通二丁目 電話七二七番
西崎商會
倉庫 南大門支店用 電話二二七番 一四七〇番
推取無煙炭 平壤無煙炭 內地塊炭 卵形煉炭 安州炭 其他粉炭 瓦斯骸炭

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……
京城本町二丁目角
古城贊化堂
電話一〇二番 振替七三七番

日本郵船出帆
仁川出帆
大連、天津、牛莊行
濟州丸 八月 日正午
高砂丸 八月 日正午
相模丸 八月 日正午
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川港仲町一丁目電話十番 郵船代理店

五光商會汽船廣告
◎元山、西湖津、城津、清津行 第三[illegible] 八月 日釜山發 八月 日元山發
◎門司、宇品、神戸、大阪行 第三[illegible] 八月 日元山發 八月 日釜山發
釜山 大池回漕部（電話二三）
元山 田口回漕店

大阪商船出帆
（仁川出帆）
鎭南浦、大阪行 △沖繩丸 八月 日正午出帆
郡山、大阪行 ×安東丸 八月 日正午出帆
（元山出帆）
清津行 宮島丸 八月 日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 八月 日後九時出帆
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行 湖北丸 八月卅一日前六時出帆　基隆丸 八月 日前六時出帆
内地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回　北米行毎月二回　南米行一年四回　孟買行毎月二回　濠洲行毎月一回　南洋行毎月一回
御注意 外航航路の乘船の時は三時間前迄
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇番五〇番

朝鮮郵船出帆
△敦賀行 清津、城津、元山經由 平安丸 八月 日清津發 八月 日元山發
△浦汐行 大阪發、門司、釜山、元山、城津、清津經由 越後丸 八月廿七日釜山發 八月廿九日元山發
△雄基行 關門發、釜山名港經由 京畿丸 八月廿九日釜山發 九月一日元山發　雄基丸 九月三日釜山發 九月六日元山發
△元山雄基線 元山起點各港經由 鏡城丸 八月三十日元山發
△大阪行 釜山、關門、神戸經由 越後丸 九月四日元山發 九月六日釜山發
△關門行 雄基、清津、城津、元山、釜山經由 京畿丸 九月十一日元山發 九月十二日釜山發　平壤丸 九月 日元山發 九月 日釜山發
△金剛山遊覽便 元山長箭石浦線
△濟州島行